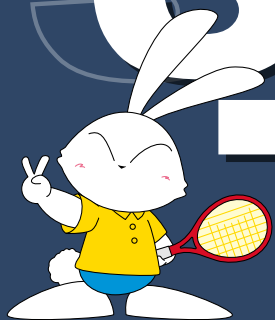


Soft [ソフトテニス] Tennis



12

DECEMBER
2024
No.847



第79回 天皇賜杯・皇后賜杯

全日本ソフトテニス選手権大会

第4回 世界ジュニアソフトテニス選手権大会 報告

令和6年度 第2回 ソフトテニスSTリーグⅡ

第31回 全日本クラブソフトテニス選手権大会



全日本アンダー17男子強化合宿 報告

第4回 全日本アンダー20男子強化合宿 報告

連盟100周年シンボルマーク募集
理事会・専門委員会報告
第25回 全国市町村職員ソフトテニス大会
ねんりんピック はばたけ鳥取2024
令和5年度 支部功労者・優良団体紹介

Soft 12 DECEMBER 2024 No.847

[ソフトテニス]

Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

11月下旬に東京・江東区の有明テニスの森公園で開かれた「天皇賜杯・皇后賜杯 第79回 全日本ソフトテニス選手権大会」。写真は、2年ぶり4度目の優勝を果たした船水・上松ペアと10代で初優勝を飾った天間・宮前ペア
(写真提供：ベースボール・マガジン社)

- 1 天皇賜杯・皇后賜杯
第79回 全日本ソフトテニス選手権大会
- 11 第4回 世界ジュニアソフトテニス選手権大会 報告
- 19 全日本アンダー17男子強化合宿 報告
- 20 第4回 全日本アンダー20男子強化合宿 報告
- 22 令和6年度 第2回 ソフトテニスSTリーグII
- 27 第31回 全日本クラブソフトテニス選手権大会
- 35 第25回 全国市町村職員ソフトテニス大会
- 38 ねんりんピック はばたけ鳥取2024
- 40 令和5年度 支部功労者・優良団体紹介
山梨県、高知県
- 44 支部ニュース
- 49 連盟100周年シンボルマーク募集
理事会・専門委員会報告
- 51 次号予告
- 52 2024年度(令和6年度)大会日程及び開催地一覧

天皇賜杯

皇后賜杯

第79回

全日本ソフトテニス選手権大会

■11月8日～10日 東京都・江東区 有明テニスの森公園、有明コロシアム

東京都ソフトテニス連盟



有明コロシアムでプレーする選手達



ショーコートの様子。右上に有明コロシアムが見える

昨年に続いて有明テニスの森公園で開催された今大会。準決勝と決勝は有明コロシアムで行われ、試合は大いに盛り上がりました。ハードコートでの戦いで、男子は船水・上松ペアが激戦を制して2年ぶり4度目の優勝を遂げました。一方、女子は10代の天間・宮前ペアが息の合ったプレーで強豪ペアを下し、嬉しい初優勝を飾りました。

10代の天間・宮前ペアが 息の合ったプレーで嬉しい初優勝



男子優勝
船水 颯人・
上松 俊貴
(東京・稲門クラブ・
広島・NTT西日本)



船水・上松ペアが激戦を制して 2年ぶり4度目の優勝

女子優勝
天間 麗奈・宮前 希帆
(日本連盟・東北高校・関西学院大学)

▽準決勝

内本 隆文・内田 理久 ⑤-0 山本 貴大・川崎 浩希
(広島. NTT西日本) (京都. ワタキューセイモア)

船水 颯人・上松 俊貴 ⑤-4 上岡 俊介・丸山 海斗
(東京. 稲門クラブ・ 京都. Up Rise・
広島. NTT西日本) 大阪. one team)

男子 (1)

山本 貴大・川崎 浩希

京 都 . ワタキューセイモア

1	広岡 宙一 (広島. NTT西日本)	4	竹田 凌 (日本学連. 日本体育大学)	24
2	藤木 晴叶 (高体連. 能登高校)	0	松原 佳幹 (和歌山. MONOLITH)	25
3	宮里 光貴 (沖縄. ベンテイ会)	1	森田 治大 (三重. 東ソー四日市)	26
4	築田 亮大 (愛媛. 道後・八千代クラブ)	0	高杉 龍二 (東京. 東京ガス)	27
5	森川 亮介 (日本学連. 法政大学)	0	日高 啓之 (鹿児島. 京セラ鹿児島)	28
6	溝端 亮二 (千葉. ふれあいクラブ)	2	小坂 寛生 (高体連. 尽誠学園高校)	29
7	鈴木 尚人 (富山. YKK)	4	吉田 翔太 (日本学連. 早稲田大学)	30
8	山下 秀之 (福岡. M/BASE)	4	千葉 琉翔 (宮城. 東北高校)	31
9	長濱 瑠飛 (愛知. 岡崎城西高校)	4	関口 瑞樹 (群馬. 碓氷安中クラブ)	32
10	保海 郁弥 (中体連. 朝桜中学校)	3	青木 佑風 (島根. 出雲御縁クラブ)	33
11	黒須 征暉 (日本学連. 國學院大学)	3	阿部 倅大 (奈良. 高田商業高校)	34
12	山口 晃輝 (東京. ベスト)	3	近藤 貴寛 (埼玉. アキム)	35
13	後藤 佑斗 (北海道. なべ'sチルドレン)	3	前田 晃良 (兵庫. 川崎重工明石)	36
14	櫻井 宏道 (茨城. 土浦クラブ)	3	阿部 智貴 (福井. 福井県庁)	37
15	吉村 拓海 (日本学連. 日本体育大学)	4	高屋 拓磨 (東京. ヨネックス)	38
16	三本 拓真 (栃木. Limit.)	4	清水 駿英 (日本連盟. 同志社大学)	39
17	竹添 幹倫 (長崎. 十八親和銀行)	2	天川 池健 (北海道. 札幌学院クラブ)	40
18	真柄 壮太郎 (山口. UB)	1	井口 雄介 (宮崎. スマッシュイグチ)	41
19	山田 就蔵 (静岡. 医療法人社団心)	1	平野 悠斗 (石川. 能美クラブ)	42
20	伊賀 凌尚 (福島. 田村高校)	1	菊池 龍生 (茨城. プロテリアル)	43
21	関口 祥平 (埼玉. 滑川クラブ)	2	三上 柊二 (高体連. 上宮高校)	44
22	高橋 依颯 (高体連. 北越高校)	0	附中 修宏 (青森. 高体連教員クラブ)	45
23	山本 貴大 (京都. ワタキューセイモア)	2	高岡 昂矢 (広島. CJB)	46
			安藤 優作 (愛知. 東邦ガス)	47

▽決勝

船水 颯人・上松 俊貴 ⑤-4 内本 隆文・内田 理久

男子 (2)

内本 隆文・内田 理久

広島・N T T 西日本

48	菊橋山場太一陽一郎	(日本学連・法政大学)				川崎康良平輔	(高体連・都城商業高校)	72
49	四方田卓也輝	(熊本・N e t - i n 煌)				R 高阿翔琉	(日本学連・東北学院大学)	73
50	伊藤誠也大	(新潟・Dream Ace)		1		0 土屋勇輝太郎	(栃木・宇都宮ACE)	74
51	小中山悠侍郎多	(滋賀・立命館守山高校)			R	米豊川雅祐翔牙	(香川・尽誠学園高校)	75
52	田嶋優斗樹	(神奈川・せせらぎクラブ)		4		2 加毛藤利俊浩二司	(鳥取・日野クラブ)	76
53	吉岡真司貴	(山口・東ソー南陽)		1		4 松本倫旺紀	(東京・東京ガス)	77
54	岩永陸淳矢	(広島・NTT西日本中国)			1	渡北辺野澤敦治貴	(京都・ワタキューセイモア)	78
55	松村泰成斗	(高体連・木更津総合高校)		3	1	後太藤駿斗来	(日本学連・札幌学院大学)	79
56	吉田悠人渉	(静岡・明星電友会)		3		山口谷大志空	(広島・マツダ)	80
57	平井裕彰之五	(東京・東京ガス)			2	加小藤英雄大	(岐阜・太平洋工業)	81
58	黒羽祥和平樹	(徳島・抽栄会)		0		利根川碧生翔	(中体連・東松山市立松山中学校)	82
59	高白村川悌雄紳己	(京都・ワタキューセイモア)		4		3 中鈴本圭哉巳	(福井・福井県庁)	83
60	中尾彦大斗輝	(日本学連・中央大学)		3		四位置島光太空	(日本学連・日本体育大学)	84
61	石川仁貴一郎	(愛知・菊石クラブ)		2		伊鈴藤麗央空	(秋田・大曲高校)	85
62	林須原宏介蒼	(大阪・上宮高校)		1		2 木今原城斗貴	(長崎・十八親和銀行)	86
63	白田杏直生紀	(茨城・古河クラブ)		2		1 井戸上田翔宏	(千葉・小金原クラブ)	87
64	辻花村虹陸空	(日本学連・明治学院大学)		1		2 金子葉凌之介	(長野・松本市役所)	88
65	水松木田拳洸弥	(高体連・東北高校)			0	2 結植城田琉璃衣音	(高体連・高田商業高校)	89
66	矢口隆成行	(東京・若月組)		3		0 小丸黒尾一優誠太	(日本学連・立命館大学)	90
67	小國泉光一慧平	(兵庫・龍野クラブ)		4	3	0 木林皿璃夢斗翔	(山形・羽黒高校)	91
68	富塚遥蒼翔太	(福島・学法石川高校)				2 高梶橋谷海	(大阪・東大阪市協会)	92
69	池田直樹介	(佐賀・鳥栖クラブ)		3		1 井杉上山拓海也	(神奈川・厚木市役所)	93
70	中東山大侑翼希	(高知・四十万黒尊クラブ)		1		1 足佐利渡颯宝太来	(愛知・東邦ガス)	94
71	浅安見達峻一朗宣	(日本学連・早稲田大学)				4 内本田隆理文久	(広島・NTT西日本)	95

男子 (3)

上岡 俊介・丸山 海斗

京 都 . U p R i s e
大 阪 . o n e t e a m

96	上岡 俊介	(京 都 . U p R i s e 大 阪 . o n e t e a m)	4	本 倉 健太郎	(広 島 . N T T 西 日 本)	119
97	井上 智博	(群 馬 . 碓 氷 安 中 ク ラ ブ)	4	中 村 悠 人	(大 阪 . 上 宮 高 校)	120
98	磯部 圭佑	(静 岡 . 静 岡 ガ ス 医 療 法 人 社 団 心)	0	宮 崎 卓 也	(鹿 児 島 . ジ ョ イ ン ト ク ラ ブ)	121
99	橋本 年真	(岩 手 . 見 前 S T C)	0	藤 崎 広 大	(日 本 連 盟 . 明 治 大 学 岐 阜 商 業 高 校)	122
100	内藤 慎思	(日 本 学 連 . 法 政 大 学)	1	安 倍 樹	(茨 城 . M I L D T - b o n d s)	123
101	西山 駿人	(東 京 . 東 京 ガ ス)	0	丹 羽 奏 人	(高 体 連 . 岡 崎 城 西 高 校)	124
102	松山 薫平	(和 歌 山 . 粉 河 K T C 和 歌 山 県 庁)	1	松 本 航 隼	(日 本 学 連 . 東 海 大 学)	125
103	岡田 凌旺	(日 本 学 連 . 國 學 院 大 学)	3	内 田 陽 斗	(香 川 . 尽 誠 学 園 高 校)	126
104	大村 健太郎	(岡 山 . N T N 岡 山 津 山 峰 南 ク ラ ブ)	4	塩 田 顯 炎	(京 都 . 京 都 第 二 赤 十 字 病 院 ワ タ キ ュ セ イ モ ア)	127
105	前道 侑典	(長 崎 . 十 八 親 和 銀 行)	1	松 尾 誠 紀	(福 岡 . M / B A S E 西 日 本 工 業 大 学)	128
106	善福 留生	(高 体 連 . 霞 ケ 浦 高 校)	R	津 田 聖 弥	(岩 手 . 一 関 学 院 高 校)	129
107	濱田 祐翼	(日 本 学 連 . 中 央 大 学)	4	高 山 知 之	(石 川 . 兼 六 ク ラ ブ)	130
108	木村 一貴	(宮 城 . T G ク ラ ブ ウ ィ ナ ー ク ラ ブ)	0	仲 川 晴 智	(愛 知 . 東 邦 ガ ス)	131
109	早川 悠佑	(奈 良 . 高 田 商 業 高 校)	1	野 田 悠 貴	(中 体 連 . 清 明 学 園 中 学 校)	132
110	福田 成海	(埼 玉 . ア キ ム)	1	佐 藤 竜 斗	(北 海 道 . 三 愛 ク ラ ブ)	133
111	嘉味田 裕樹	(冲 縄 . R i n g d e n ベ ン テ イ)	1	石 正 原 仁	(日 本 学 連 . 関 西 大 学 関 西 外 国 語 大 学)	134
112	戸川 焔勝	(山 口 . U B E)	1	村 田 匠 紀	(佐 賀 . T e a m S S P 宮 崎 . 都 商 O B ク ラ ブ)	135
113	大屋 圭志朗	(日 本 学 連 . 日 本 体 育 大 学)	3	品 早 川 貴 紀	(福 井 . 福 井 県 庁)	136
114	宮田 智友	(徳 島 . ミ ヤ タ ス ポ ー ツ)	2	吉 田 拓 翔	(高 体 連 . 田 村 高 校)	137
115	石綿 佑季	(神 奈 川 . 桜 俱 楽 部 三 菱 重 工 相 模 原)	3	藤 村 拓 弥	(高 知 . 波 多 ク ラ ブ)	138
116	須澤 俊太	(長 野 . 松 本 市 協 会 P S J ク ラ ブ ア カ デ ミー)	0	鯨 井 勇 輝	(埼 玉 . 日 本 信 号 川 口 市 役 所)	139
117	村井 晋之介	(高 体 連 . 立 命 館 守 山 高 校)	2	村 田 優 大	(山 形 . 羽 黒 高 校 山 形 市 ス ポ ー ツ 協 会 ク ラ ブ)	140
118	村丸 上雄	(広 島 . N T T 西 日 本)	4	友 吉 光 正	(山 口 . 山 口 教 員 ク ラ ブ)	141
				矢 端 野 山 颯 羅	(日 本 学 連 . 早 稲 田 大 学)	142

男子 (4)

船水 颯人・上松 俊貴

東京・稲門クラブ
島・NTT西日本

[illegible]

高体連・広島翔洋高校

6

▽決勝

天間 麗奈・宮前 希帆 ⑤-1 高橋 乃綾・岩倉 彩佳

女子 (2)

高橋 乃綾・岩倉 彩佳

広島・どんぐり北広島

順位	選手名	所属	順位	選手名	所属
46	長谷川 憂奈	(京 都, ワタキューセイモア)	68	久中 菜月	(兵 庫, 東 芝 姫 路)
47	須藤 友華	(埼 玉, 飯 能 ク ラ ブ)	69	佐久間 結愛	(高 体 連, 文 大 杉 並 高 校)
48	前本 真弥	(福 島, ダ ン ロ ッ プ)	70	明神 未来	(高 知, T N T, C)
49	藤原 妃花	(山 梨, 笛 吹 高 校)	71	西田 海心	(大 分, 明 豊 高 校)
50	五十嵐 美結	(日 本 学 連, 日 本 体 育 大 学)	72	石原 愛歩	(兵 庫, 神 戸 松 蔭 女 子 学 院 大 学)
51	高橋 恵理	(東 京, ベ ス ト)	73	田辺 なつき	(新 潟, ヨ ネ ッ ク ス 新 潟)
52	柴田 花結	(滋 賀, 立 命 館 大 学)	74	浮貝 真由	(日 本 学 連, 四 国 大 学)
53	溝上 明璃	(静 岡, 浜 松 商 業 高 校)	75	大飯 図果	(茨 城, 常 磐 大 高)
54	岡崎 あゆみ	(広 島, 福 山 平 成 大 学)	76	藤川 優花	(山 口, 徳 山 ク ラ ブ)
55	藤岡 七星	(高 体 連, 札 幌 龍 谷 学 園 高 校)	77	濱口 芽花	(宮 城, 東 北 高 校)
56	本間 友里那	(日 本 学 連, 神 戸 松 蔭 女 子 学 院 大 学)	78	浅井 優里	(中 体 連, 名 古 屋 市 立 植 田 中 学 校)
57	末吉 りえ	(鹿 児 島, SHIROYAMA HOTEL kagoshima)	79	片小 野理	(東 京, ヨ ネ ッ ク ス)
58	吉川 来那	(大 阪, 昇 陽 高 校)	80	吉高 木理	(日 本 連 盟, 日 本 体 育 大 学)
59	波多野 花	(北 海 道, 北 翔 ア ル バ なべ's チルドレン)	81	山根 絵莉	(埼 玉, ア キ ム)
60	後藤 理子	(神 奈 川, J O H N N Y ' S 千 葉 ル ー セ ン ト)	82	浦山 悠乃	(和 歌 山, 和 歌 山 信 愛 高 校)
61	畠山 真碧	(高 体 連, 八 戸 工 大 第 一 高 校)	83	浅倉 衣里	(岐 阜, 太 平 洋 工 業)
62	川口 真歩	(日 本 学 連, 関 西 大 学)	84	仲村 早百合	(高 体 連, 就 実 高 校)
63	柴田 季歩	(愛 知, ア ド マ テ ッ ク ス)	85	濱佐 島怜	(日 本 連 盟, 國 學 院 大 学 早 稲 田 大 学)
64	生井 結愛	(栃 木, 白 鷗 大 学 足 利 高 校)	86	中嶋 夏鈴	(群 馬, ス マ イ リ ー)
65	小早川 如詩	(鳥 取, 伯 耆 ラ イ ズ ィ ン グ S T C)	87	武田 美咲	(日 本 学 連, 明 治 大 学)
66	高井 沙彩	(富 山, 高 岡 商 業 高 校)	88	増田 くるみ	(宮 崎, 宮 崎 商 業 高 校)
67	上野 小町	(東 京, ナ ガ セ ケ ン コ ー 山 鹿 協 会)	89	若山 智穂	(秋 田, 山 瀬 S T C)
			90	高橋 乃綾	(広 島, どんぐり北広島)

女子 (3)

日本学連、日本体育大学

日本学連 . 日本体育大学

91	小吉	林田愛滯 美奈月空	(東京・ヨネックス)			那坂須本 帆梨乃	(愛知・アドマテックス)	114	
92	大佐和藤	美紗月空	(宮城・東北高校)		1	小鈴澤木	柚依花お	(山梨・笛吹高校)	115
93	清横	水山瑠友夏香	(山口・徳山商工高校)	1	4	水花野見	沙楓姫香	(新潟・ヨネックス新潟)	116
94	小春	林原まどか百々羽	(長野・佐久連盟 長野大学)	2	2	木西瀬東	晶彩絵菜	(佐賀・Team SSP チームM's)	117
95	福吉	島崎陽向葉	(京都・ワタキューセイモア)			高杉原	梨奈奈菜	(東京・三栄クラブ ナガセケンコー)	118
96	山清水	梨々香海	(日本学連・神戸松蔭女子学院大学)	3	2	螺富良山	寧鈴々香	(高体連・白鷗大学足利高校)	119
97	根高	岸林ゆずら	(中体連・秩父市立秩父第一中学校)		2	越下智村	琴莉音未	(日本学連・松山大学)	120
98	外田	山畑煌咲羅花	(静岡・浜松ホトニクス EASTC)	1		椎重名富	萌璃花音	(兵庫・東芝姫路)	121
99	猪池	古田雛里雫	(熊本・菊池郡市協会 TOD)	4		眞壁あかり	野村紘	(茨城・T-bonds)	122
100	畠山	山日優羽奈和	(秋田・白神JSTC)		0	阿馬部島	寧汐々理	(岡山・山陽学園中学校)	123
101	柴山	田本凛萌衣紗	(高体連・就実高校)			清水川	麻木乃花	(福島・ダンロップ)	124
102	寺相	澤原佑珠妃愛	(日本学連・國學院大學)			高畑橋中	望来偲	(広島・どんぐり北広島)	125
103	真宮	下原弥々凛	(青森・八戸工大第一高校)	1	1	竹野間	羽結花菜	(大阪・昇陽高校)	126
104	一ノ瀬	舞杏美菜	(徳島・四国大学)		2	吉野我	真七未純	(神奈川・東海大学)	127
105	濱裏	中彩詩桜音	(奈良・奈良LEGENDS)			渡上辺田	玲あ花づ	(北海道・札幌龍谷学園高校)	128
106	川岸	崎川優巳紀	(神奈川・桜倶楽部 東京・八王子庭球クラブ)	0	3	奥日笠	妃愛奈美	(日本学連・立教大学)	129
107	岩安	隈保彩乃子	(高体連・中村学園女子高校)		2	加竹山	奈乃佳千尋	(鹿児島・SHIROYAMA HOTEL kagoshima)	130
108	入井	部用優花茜	(和歌山・きのくに信用金庫)	1		大濱野田	真里七花	(高体連・尽誠学園高校)	131
109	山虎	田谷夕瑞季佳	(石川・能美Jr.OBOGクラブ 野々市クラブ)	3	0	上吉坂村	香純子	(千葉・市川クラブ)	132
110	齋山	藤下由愛花莉	(東京・ベスト)			後栗藤田	美羽みらい	(山形・羽黒高校)	133
111	加藪	納下亜由美梨	(愛知・ヨネックス名古屋 豊田大谷高校教員)		1	長岡	花音舞	(三重・Volare四日市 四日市クラブ)	134
112	川仲	崎野莉仁奈菜	(千葉・昭和学院高校)	1		福海老根	麗香優澄	(京都・ワタキューセイモア)	135
113	天左	間近美知嘉美	(日本学連・日本体育大学)						

日本連盟・東関西学院大学

9

飛びも新次元へ



far beyond ordinary

GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE



2nd GENERATION

GEOBREAK

50⁴S / 50⁵S / 50⁰V

ジオブレイク50バーサス・50S・50V / ¥23,100(税込) / 2024年2月中旬発売予定 / 日本製

COUNTERBALANCE UNIT

GYROBURST
SYSTEM 2.0

-SERVO FILTER-

www.yonex.co.jp



YONEX JAPAN



yy_softtennis



yonex_jp



第4回

世界ジュニアソフトテニス選手権大会 報告

■10月31日～11月7日 中国・湖北省京山市 京山市国際テニストーナメントセンター

日本、圧倒的な強さ！ 全14種別中11種別で優勝飾る



今大会で強さを見せつけた日本選手達

11月上旬に中国で開催された今大会。U-15、U-18、U-21 から男女2名ずつが選ばれ、シングルス、ダブルス、国別対抗戦を競いました。日本選手は14種別中11種別で優勝。日本の強さを見せつけました。ここでは、日本選手団を率いた紙森男子監督、高橋女子監督、来住野トレーナーの報告を掲載します。

総 評

第4回世界ジュニアソフトテニス大会が、10月31日～11月7日に中国の湖北省で行われました。

ハードコートが23面あり、また少し離れたところにドームのハードコートがありました。素晴らしい施設を見て、選手たちはより一層、気持ちが高まりました。

スタッフ間の事前準備として、選手にストレスを与えないことと、敢えて海外で試合をするストレスも感じてもらうことを確認して準備を進めました。各カテゴリーの垣根を越えて国別を戦い抜くこともあり、数回の事前オンラインミーティングも重ねました。ミーティングでは高井強化委員長より

①韓国選手の同世代のフィジカルの強さがこれからどのように上がっていくのかを感じて欲しい。

②他のカテゴリーの選手と積極的にコミュニケーション

をとる。

③トップアスリートとして自分の所作もふくめて見つめ直す。

という課題を与えてもらいました。

現地では、選手たちに様々なストレスがありました。想定していましたが、食事が合わない男子選手が数名いました。後半は食べられる工夫を自分自身で行いながら、とれるようになりました。来住野トレーナーが体重管理もしてくれたおかげで、体重が減ってきた選手への声かけもスタッフでできました。

大会期間中は良いコンディションで臨めたのも、早い段階で現地に入ることができたからでもあります。大会スケジュールが前日にならないとわからず、極端な話ではありますが「明日シングルスがあるのか?」、「午後から

日本代表選手団

		氏 名	所属都道府県	所 属
団 長		佐藤 健司		(公財)日本ソフトテニス連盟 専務理事
男 子 監 督		紙森 隆弘	奈 良 県	高田商業高校
女 子 監 督		高橋 茂	東 京 都	清明学園中学校
ト レ ー ナ ー		来住野 麻美	東 京 都	昭和大学
選 手	男 子	U-21 橋場 柊一郎	日本学連	法政大学
		黒坂 卓矢	日本学連	日本体育大学
		U-18 植田 璃音	奈 良 県	高田商業高校
		坂口 生磨	香 川 県	尽誠学園高校
		U-15 塚本 光琉	愛 知 県	朝日丘中学校
	女 子	宮田 亮	徳 島 県	市場中学校
		U-21 天間 美嘉	日本学連	日本体育大学
		左近 知美	日本学連	日本体育大学
		U-18 天間 麗奈	宮 城 県	東北高校
		竹田 羽花	大 阪 府	昇陽高校
		U-15 柏 春花	宮 城 県	東北高校
		廣瀬 礼衣	愛 知 県	朝日丘中学校

(敬称略)

ダブルスがあるのか？」など前夜に決定しました。これも前回の世界ジュニアとは違いましたが、選手たちに適応力が求められました。

また、試合進行も変更が何度もあり、朝から夜はナイターを利用して試合を行い、ホテルに21時前に戻るという日もありました。

すべてにおいて、選手にとっては今後の国際大会を戦い抜くなかで貴重な経験になりました。

出場国をみるとヨーロッパの参加が一か国しかありませんでしたが、インドや中華台北は総勢50名以上で参加していました。今回、結果だけ見ると男子は中華台北がとても力強く活躍していました。韓国の選手に対しては、日本の選手もかちきることができました。彼らが実業団に進み、さらにグレードアップしてくることは想像できます。また、インドのU-21女子の選手がシング

ルスで準優勝をすることからも世界選手権も同様、インドがとても力をつけてきた印象があります。現地ではインドの男子選手が紙森監督に何度も質問をし、コミュニケーションをとっている姿も見ました。

男子の国別対抗戦決勝では2番を託された植田選手と3番の橋場選手・黒坂選手が負けた時、悔しさから涙を流し感情をあらわにしていました。彼らはこの敗戦を通してさらに成長をして今後トップチームの中の代表に駆け上がっていくことを期待したいです。

女子の国別決勝は18時過ぎにナイターを使って3面展開で行われました。それも離れた3面展開でした。結果的には③-0で勝つことができました。韓国の決勝で目にとまった選手は、U-18のジョンミン選手です。彼女は2年連続で日韓中ジュニア交流競技会に参加し、今年度のムンギョン大会では日本選手にシングルスで圧勝しました。今後、韓国のトップ実業団に進むようで、日本の大きなライバルになると感じました。

閉会式後にホテルに到着したのが22時30分。その60分後には空港に向けて出発という過酷な最終日でしたが、紙森監督や来住野トレーナーのきめ細やかな配慮により、空港では身体を横にして休める仮眠室をおさえてもらいました。その後の天皇杯皇后杯では、このメンバーから優勝者がでたことは大変誇らしく思います。

開催国中国と、日本事務局の準備・配慮に心よりお礼申し上げます。関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

(文・(公財)日本ソフトテニス連盟アンダースタッフ／紙森隆弘、高橋茂、来住野麻美)

男子報告 〈紙森監督より〉

〈シングルス結果〉

- U-15 優勝／塚本 光琉
準優勝／宮田 亮
- U-18 優勝／坂口 生磨
準優勝／植田 璃音
- U-21 優勝／橋場 柊一郎
ベスト8／黒坂 卓矢

U-15では準決勝で塚本選手が韓国ナンバーワンと宮田選手が台北ナンバーワンと対戦。2人とも勝利して、決勝戦は日本人同士の決勝となった。決勝は、終始ミスの少なかった塚本選手が金メダルを獲得した。

U-18は、準々決勝で植田選手が台北ナンバーワンと

対戦し、0-2から大接戦の末逆転勝利を収めることができた。準決勝では坂口選手が韓国ナンバーワンにファイナル1-5から6ポイント連取し大逆転勝利を収め、U-18も日本人同士の決勝戦となった。決勝はショートボールをうまく使い6ゲーム目のデュースをものにした坂口選手が金メダルを獲得した。

U-21は、予選リーグで黒坂選手が韓国ナンバーワンに0-2から逆転勝利を収め、決勝トーナメント2回戦でも同じ相手と対戦。次も④-1で勝利したが、3回戦で中華台北の選手に敗退した。橋場選手は順調に勝ち進み、決勝では9月に行われていた世界選手権大会に出場していた中華台北の選手に勝利し、シングルスにおいてはすべての種別で金メダルを獲得することができた。



会場のサーフェスはハードコート

〈ダブルス結果〉

- U-15 優勝／塚本・宮田ペア
- U-18 準優勝／坂口・植田ペア
- U-21 優勝／橋場・黒坂ペア

U-15の決勝戦は韓国と対戦。塚本選手のミスのないストロークと宮田選手の積極的なプレーでポイントを重ね圧勝した。

U-18は本来2人とも後衛であるが、今大会はダブルフォワードの陣形で戦い、決勝の中華台北の選手と対戦した。中華台北の後衛は植田選手がシングルスで0-2から逆転して勝ったレベルの高い選手で、前衛の選手は何度もスーパーフォローをされて、2人とも徐々に焦りが出てミスが増え最後は迷いながらのプレーになり3-5で敗退し、銀メダルに終わってしまった。

U-21は、決勝トーナメントに入ってからはずっと韓国が中華台北との対戦であった。結果は金メダルを獲得することができたが、スコア以上に内容は常に競っている状況であった。2人とも躍動感があり、ダブルフォワードにもうまく対応していた。特に黒坂選手のポイント力はずば抜けており、勝負所で何本もスマッシュを叩いていた。

〈国別対抗(団体)戦結果〉

●準優勝

国別対抗戦は、日本、韓国、中華台北の3ヶ国が1番はU-15ダブルス、2番はU-18シングルス、3番はU-21ダブルスと決められていた。

予選リーグ初戦の中国戦で1番に出た塚本・宮田ペアがU-21のダブルスで銅メダルを獲得した選手と試合をして序盤は競ったが塚本選手のパッシングや宮田選手のスマッシュでポイントを重ね勝利した。それ以外は順調に勝利し、予選リーグを1位で通過した。

準決勝は韓国で予選リーグが終わってから試合が始まるまで5時間以上待たされたが、1番の塚本・宮田ペアが5-0で勝利。2番手の坂口選手がシングルスの準決勝でファイナルの1-5から逆転勝ちした選手に1-2から強気の攻めで4-2で勝利。決勝へ進んだ。

決勝戦の相手は中華台北で、会場はドームへ移動して行われた。1番の塚本・宮田ペアが圧巻の試合運びで5-0と完勝した。2番手の植田選手はシングルスの準々決勝で0-2から逆転勝ちした相手と対戦。1ゲーム目に何度もデュースを繰り返しながら先取した。2ゲーム目も1ゲーム目と同じデュースを繰り返したが、このゲームも取り2ゲーム連取した。3ゲーム目も3-1とリードしたが相手もそこからショートボールやボレー、スマッシュなどでゲームを取られ、4ゲーム目も5ゲーム目も連取されて3-2と逆転された。しかし、植田選手も粘りファイナルに持ち込んだ。ファイナルゲームでは相手に先行されて3-6までリードされるもののデュースに持ち込むものの、最後は9-11で敗退した。試合時間は約2時間にも及ぶ死闘であった。3番手は、U-21ダブルスの決勝戦で対戦した相手だった。ダブルスの時に対戦した時とは逆に今回は2ゲーム連取されたが、そこから黒坂選手の連続ボレーやスマッシュなどでポイントを重ね3-2と逆転。ここで一気にいきかかったが、サービスが入らず前衛の選手に2本レシーブポイントをされ、逆に3-4で逆転された。しかし、8ゲーム目を黒坂選手が4ポイントしてファイナルに追いついた。ファイナルでは橋場選手が2本ネットして、最後は黒坂選手がパッシングをされて3-7で敗退。国別対抗戦は銀メダルに終わった。

日本男子選手団の今大会の結果は金メダル5個と銀メダル4個であった。特に国別対抗戦の男子決勝戦で

は日本でいう有明コロシアムのような会場で行い、ジュニアの大会とは思えない雰囲気の中、中華台北の大応援と先に金メダルを獲得した日本女子チームの応援にインド選手団も加わり、戦った選手たちは今までに味わったことのない雰囲気の中で試合を行うことができた。銀メダルで終わったことは悔しいが、それ以上にこの年代で味わうことができた苦い経験を今後の競技生活や人生に活かしてほしいと思う。

このような国際大会でしか味わえない機会をこの年代で与えてくださいました（公財）日本ソフトテニス連盟、また、ヨネックスをはじめナガセケンコーの皆様の協力に感謝して御礼の言葉といたします。



大会セレモニーで入場待機している日本男子

女子報告 〈高橋監督より〉

事前準備

各所属から集まったメンバーが、ひとつのチームとして目標を達成できることに意識を置き、取り組みました。

事前オンラインミーティングは5回行いました。スタッフ間で、事前準備として、選手にストレスを与えないことと、敢えて海外で試合をするストレスも感じてもらうことを確認して準備を進めました。また、各カテゴリーの垣根を越えて国別を戦い抜くこともあり、数回の事前オンラインミーティングも重ねました（1回目：選手自己紹介。目標の確認。2回目：世界選手権・日韓中から感じた女子の課題部分（特にフィジカル）を伝えて各自の所属での取り組みを依頼。3回目：佐藤女子ナショナル監督から激励。4回目：高井強化委員長から課題と激励）。

大会の成果

選手にとっては初めての国際大会の中、良い緊張感で取り組めていました。

食事や試合進行などにおいても、日本とは全く違う環境の変化に対応を求められました。

事前ミーティングでは高井強化委員長より以下の課題を与えてもらいました。

- ①韓国選手の同世代のフィジカルの強さがこれからどのようにあがっていくのかを感じて欲しい。
- ②他のカテゴリーの選手と積極的にコミュニケーションをとる。

〈シングルス結果〉

- U-15 優勝／廣瀬 礼衣
準優勝／柏 春花
- U-18 優勝／天間 麗奈
3位／竹田 羽花
- U-21 3位／左近 知美
ベスト8／天間 美嘉

〈ダブルス結果〉

- U-15 優勝／柏・廣瀬ペア
- U-18 優勝／天間・竹田ペア
- U-21 優勝／天間・左近ペア

〈国別対抗（団体）戦結果〉

- 優勝

- ③トップアスリートとして自分の所作もふくめて見つめ直す。

これらの課題も、選手たちは意識して取り組んでいたように感じました。全てにおいて、選手にとっては今後の国際大会を戦い抜く中で貴重な経験になりました。

また、戦術的な課題としてストローク時のポジションを考えることができました。シングルスでもダブルスでも、ベースライン時でもなるべく下がらないようにし、下がる時には、必ず次の返球を深く打つことを意識して行ってくれました。ダブルスにおいては相手選手を動かせば返球が甘くなることが早い段階でわかったので、常にアドバンテージが日本にありました。

全体としては、日の丸を背負うメンタリティーを感じながら海外の選手と対戦できたこともかけがえのない経験となった。そして、選手自身から皇后杯や2026年

名古屋にむけての決意が聞けたことは大いなる収穫であった。

今後の課題

- ①様々な攻撃・フォーメーション・サービスを状況に応じて使い分けること。
- ②下半身の強化。
- ③ショートボールの対応（攻撃されたショートを攻撃し返すこと）。
- ④ベースラインでもポジションを変化させること。

最後に

今大会を迎えるにあたり、ヨネックス様・ナガセケンコー様からはたくさんのご支援を頂きました。



国別対抗戦で優勝を飾った日本女子(写真中央)

日々、指導にあたっている所属チームの指導者の方々に選手を快く派遣していただいたことを感謝いたします。開催国中国と日本事務局の準備・配慮に心よりお礼申し上げます。

関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

報告 〈来住野トレーナーより〉

●食事：朝夕はホテルでのビュッフェ形式の食事、昼はホテルからの弁当であった。全体的に味が薄かったり、辛かったりして美味しいと言えるものは少なく、食事がなかなか進まない選手もいた。

日本から持参したふりかけを使ったりして食事を摂り、2～3日するとだんだん慣れてきた様子であった。それでも体重が戻らない場合や、ハードな試合内容に見合った食事が摂れていないと判断できるケースもあり、日本から持参したフリーズドライのごはんや味噌汁、現地で購入した補食を自由に食べられるようにした。

●セルフケア（会場）：日本選手団待機所の奥にブルーシートとマットを敷き、ケアスペースを確保した。各自

持参したマッサージやケアグッズを自由に使用したり、選手と適宜コミュニケーションをとったりして、必要な場合にはマッサージなどで対応した。

●クーリング、疲労対策：11月ではあったが日中は20度を超え、練習や試合後にはクーリングが必要な状況であった。また、国内合宿と同様、定期的なドリンクの摂取、試合後にはタンパク質補給を勧めた。

ホテルの各部屋ではバスタブも利用でき、できるかぎり入浴をするよう選手に伝えた。ホテルの環境は比較的良く、日本とほぼ同様な生活ができた。この点は疲労回復に大いに役立ったと思われる。

●体調管理：体重測定、体温測定、睡眠時間、疲労度を

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徹 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599

毎朝聴取し選手のコンディションを客観的に評価し、必要な場合は監督に共有した。風邪症状などを呈する選手はおらず、疲労度は食事摂取量、練習量や試合数に左右されているようであった。また、水や氷、生野菜には十分注意するようあらかじめ伝えていたこともあり、胃腸のトラブルもなく過ごすことができた。

●時差：時差は1時間で、コンディションに大きな影響はなかった。

●ウォーミングアップ、クーリングダウン：毎日アップは男女合同で行った。全体アップは15-20分程度で、筋温度をあげる、可動域を大きくすること、心拍数をあげることを目的として行った。試合間が空いた時には各自アップを行い、選手から要望があれば一緒にアップを行うこともあった。

ダウンは試合終わりの時間が選手ごとに異なったため、セルフケアスペースにて各自で行った。

【最後に】

今大会では、事前の情報収集からとても苦労しました。ホテル・コート環境やお金の状況などは行ってみて考える、という状況でしたが、両監督のサポートのおかげでほとんどのことは現地で対応できたように思います。

また、タイトなスケジュール、シビアな試合が続く中でも、和気あいあいと元気に過ごしてくれた選手たちにもとても助けられました。

今回は国際大会での経験や成果とともに、帰国後すぐに開催される天皇皇后杯への影響を最小限にするということもサポートの課題の一つでした。全員が国際大会でのメダルを手にし、彼らの笑顔がたくさん見られたことは、ベストパフォーマンスが出せた結果と思うと大変うれしい成果でしたが、ベストコンディションで戦い続けられなかったこともあり課題を感じるものもありました。

選手の身体機能面においては、ハードコートでの連戦がかなりの身体負荷であったように思います。そのことは選手も自覚して自らセルフケアをしており、不足していると思ったらどのようにしたらいいかを聞きにくる選手が多くいました。このことは、国内トップ選手かつアンダーの各カテゴリーにおいてしかるべき教育を受けた選手たちであると強く感じました。今後の国内合宿においても、ハードコートでの連戦に耐えうる身体機能を求めていくことや、セルフケアの自立を教育していく重要



高橋監督(写真右端)と来住野トレーナー(写真左端)のサポートを得て戦った日本女子選手達



コートで円陣を組んで気合を入れる日本選手達

性を強く感じました。

いつもと違う環境で戦うことこそが国際大会であり、開催国以外は何の国も同じ条件です。その中で、トレーナーとしては事前準備の多様さとともに臨機応変さを身に着けることで、選手のベストパフォーマンスを支えられるのだと身をもって感じました。今後も自己研鑽に努めるとともに、今回の経験を選手サポートに還元していきたいと思います。

最後に、国際大会参加を認めていただき、準備から大会期間中まで様々なご協力をいただいた(公財)日本ソフトテニス連盟に深謝いたします。

また、ヨネックス、ナガセケンコーの皆様には、多大なご支援だけでなく現地での応援も賜り心より感謝申し上げます。この度は貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。



MIZUNO SOFT TENNIS

REACH BEYOND

ACROSPEED

2024.11 NEW PARTNER DEBUT

異次元の速さへ!

広岡 嵩



特設サイトはこちら



[jpn.mizuno.com/ 0120-320-799](https://jpn.mizuno.com/0120-320-799)



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



全日本アンダー17男子強化合宿

報告

■ 10月29日～31日

大阪府・大阪市 韮公園テニスセンター、江坂テニスセンター

■ 監督：堀 晃大、コーチ：松口 友也、トレーナー：田中 教裕

合宿の目的

2024年度の最終合宿では、「TEAM JAPAN」としての雰囲気も一致団結して、国際大会と天皇杯を意識した取り組みを実施できた。国際大会において必要な気づきを多く獲得できた。

合宿の実施内容

- ・フィジカルトレーニング。
- ・コート进行の技術。
- ・戦術。
- ・フォーム他のチェック。
- ・常に国際大会と直近の天皇杯での目標設定を明確して臨むこと。

合宿の成果

打球時にミスが減るようになり、メリハリがつい

てきた。

また、ダブルフォワードへの意識が向上し、選手一人ひとりが今後の活動についての意識が明確になり、取り組む意欲を向上させている。具体的に、2026年アジア競技大会を見据えた意識の向上が図れた。

合宿の反省点

自主的に取り組む姿勢は、まだまだナショナルチームには及ばない。今後に奮起し、アスリートとしての資質の向上を図るよう更なる意識改革が必要となる。

技術とフィジカルの点で言えば、繰り返し動作時の身体操作をもっと自由自在にできるよう向上する必要がある。時間の短縮をできる力の向上を今後も促していく。

(文／松口 友也コーチ)



全日本アンダー17男子の選手達

第4回 全日本アンダー20男子強化合宿

報告

■ 10月15日～17日
東京都・江東区 有明テニスの森公園

■ 監督：紙森 隆弘、コーチ：小牧 幸二、トレーナー：溝口 英二

合宿の目的

意識改革をテーマにU-20から全日本選手権優勝、世界選手権大会日本代表選手選出を目指すとともに、ナショナルへと昇格するためには、さまざまな大会でナショナル選手と対戦するところまで勝ち上がり、勝利し結果を残すこと。そして、全日本ランキングで上位入賞すること。さらに、2026アジア競技大会で金メダルを獲得する選手を育成する。

また、今回の合宿では全日本選手権大会と同じ会場の有明テニスの森公園で開催し、ハードコートでの試合を想定した練習やゲームを行った。加えて、ナショナルチームで医科学の担当をしていただいている村山先生に「メンタル」についての講習を実施し、今の年代から必要なメンタルについての動機づけを行っていただいた。

合宿の成果・課題

今回の合宿も9月に行った合宿と同様に全日本選手権大会と同じ会場の有明テニスの森公園で実施することができた。

前回は残念ながら雨でハードコートを使用しての練習ができなかったが、今回は天候にも恵まれてすべてハードコートで実施することができた。特に今回の合宿ではダブルフォワードの対策や対応の練習を中心に、雁行陣からダブルフォワードへ、ダブル後衛からダブルフォワードなどさまざまな陣形の変更への対策や自分たちからの陣形の変更などを意識した練習やカットレシーブの返球から次へのポイントへつなげていく練習などを行った。

また、ナショナルチームで医科学の担当をしていただいている村山先生に「メンタル」についての講習をお願いし、ナショナルチームに上がってから学ぶより今の年代から必要なメンタルについての動機づけを行っていただき、特に5つのポイントを学ぶことができた。

U-20の活動方針の中には、ナショナルチームの選手

に勝って結果を残すことを目標に掲げており、このメンバーで行う最後の合宿も終わり、次の全日本選手権大会では成長した試合をしながら結果にもこだわってほしいと思う。

トレーナーより

今回は、前回課題として出していたステップドリルの測定と、医科学の村山先生による「メンタル」の講習を実施した。

ステップドリルはほとんどの選手が記録を上げることができた。メンタルについては「メンタルとは？」という基本的な知識から、試合や練習で活用できるスキルについても学ぶ機会となった。そして、天皇杯においてU-20世代の活躍を期待したい。

謝辞

今回の合宿に際し、(公財)日本ソフトテニス連盟、東京都ソフトテニス連盟には、さまざまな面でご配慮くださりありがとうございます。またヨネックスをはじめメーカーの皆様のご協力に感謝して御礼の言葉といたします。



今回は天候に恵まれて最後までハードコートで練習に励むことができた



ウォーミングアップ中の選手達



合宿初日に行われた医科学の村山先生によるメンタル講習会。基本的な知識から、試合や練習で活用できるスキルについても学ぶ機会となった



スケジュール

10月15日(火)	10月16日(水)	10月17日(木)
13:00 集合 メンタル講習会	9:00 ウォーミングアップ	9:00 ウォーミングアップ
15:00 ウォーミングアップ ボレーボレー ショートストローク ストローク 1対1でストロークとボレー ・ボレーは1本ボレーしたら前後へ動く ・後ろに下がらず前へ詰める	10:00 ボレーボレー ショートストローク ストローク 1対1でストロークとボレー ・緩いストロークが飛んで来たらショートボレーをする ・ショートボレーをされたボールにストロークをしている側は高くロビングで返球 ・ショートボレーをされたボールに対し速いシュートボールを打ち次のボールを前へ詰めていきボレー 2対2でストロークとボレー	10:00 ボレーボレー ショートストローク ストローク ダブルフォワードの対応・対策練習 ・クロスの展開からミドル、クロスショート、ロビングの打ち分け ・2対2でダブルフォワードとダブル後衛の陣形からクロス側へボールが返球されたら3コースへの打ち分けからのゲーム形式
17:00 クールダウン	12:00 クールダウン	11:45 昼食
17:45 ミーティング	12:30 昼食	12:45 ペア練習 ゲーム ・各選手は全日本選手権大会のペアリングで7ゲームマッチを3試合程度行った
19:00 夕食	13:30 ウォーミングアップ ペア練習	14:00 ダブルフォワードの対応・対策練習 ・クロスレシーブをセンターに打ちローボレー後の返球を対応 ・クロスへ返球されたら前へ詰めてボレー ・逆クロスへ返球されたらストレートへシュートボールを打ち次のボールをシュートボールかロビング
	14:00 ゲーム ・各選手は全日本選手権大会のペアリングで9ゲームマッチを3試合程度行った	14:30 クールダウン
	16:45 クールダウン	15:30 ミーティング
	17:45 ミーティング	16:00 解散
	19:00 夕食	



セーフティテニスポンプの キャップをしめて エアー漏れ防止!!

キャップの中に特殊シリコンオイルを染み込ませたスポンジが入っています。

特殊シリコンオイルはスリットの密栓度をより高めます。

使用する度に、しっかりとキャップをしめることでエアー漏れが防げます。

このキャップの先に、特殊シリコンオイルが染み込んでいます。
キャップをしめる事で特殊シリコンオイルが、テニスポンプの先に補充されて、ソフトテニスボールの空気調整がうまく出来ます。



セーフティテニスポンプ 専用オイル(補充用)

L-86090

20ヶ入り ¥5,000 (税込 ¥5,500)

1ヶ ¥250 (税込 ¥275)

仕様:

〈内容物〉
特殊シリコンオイル
〈内容量〉
6g
〈補充回数〉
約30回分 日本製



アカエムセーフティ テニスポンプヘッダー付

L-86210

1箱(24ヶ入り)

¥7,680 (税込 ¥8,448)

1ヶ ¥320 (税込 ¥352)

中国製



アカエムボール

M-30000

1ダース ¥5,400 (税込 ¥5,940)

1ヶ ¥450 (税込 ¥495)

サイズ: 直径66±1mm

カラー: ホワイト

重量: 30~31g 日本製

令和6年度 第2回

ソフトテニスSTリーグⅡ

■ 10月25日～27日

京都府・福知山市 三段池科研電機テニスコート

京都府ソフトテニス連盟

男子はアキム、女子はダンロップが1位通過

2日間にわたる熱戦の末に男子はアキム、女子はダンロップが1位を通過しました。
なお、男女とも第1位から第3位までのチームは、令和6年度STリーグプレーオフの代表チームとして出場。昇格を目指します。

男子最終結果

順位	チーム名	
1位	アキム	(埼玉県)
2位	東ソー南陽	(山口県)
3位	十八親和銀行	(長崎県)
4位	ベスト	(東京都)
5位	川口市役所	(埼玉県)
6位	日本信号	(埼玉県)
7位	E N E O S	(岡山県)
8位	CROSSTY HOLDINGS	(北海道)

女子最終結果

順位	チーム名	
1位	ダンロップ	(福島県)
2位	東洋観光	(広島県)
3位	きのくに信用金庫	(和歌山県)
4位	ベスト	(東京都)
5位	トヨタ自動車	(愛知県)
6位	ルーセント	(千葉県)
7位	川口市役所	(埼玉県)
8位	青梅信用金庫	(東京都)

男子予選リーグ

Aブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	十八親和銀行(長崎県)		③	②	③	3/3	1
2	J R 東日本東京(東京都)	0		0	0	0/3	4
3	能登町役場(石川県)	1	③		②	2/3	2
4	市川市役所(千葉県)	0	③	1		1/3	3

Bブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	三菱重工相模原(神奈川県)		1	1	0	0/3	4
2	新居浜市役所(愛媛県)	②		1	0	1/3	3
3	E N E O S(岡山県)	②	②		②	3/3	1
4	川崎重工明石(兵庫県)	③	③	1		2/3	2

Cブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	マツダ(広島県)		③	③	0	2/3	2
2	J R 東日本盛岡(岩手県)	0		1	0	0/3	4
3	N T T 東日本東京(東京都)	0	②		0	1/3	3
4	アキム(埼玉県)	③	③	③		3/3	1

Dブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	CROSSTY HOLDINGS(北海道)		②	③	②	3/3	1
2	トヨタ自動車(愛知県)	1		③	0	1/3	3
3	JX金属精錬佐賀関(大分県)	0	0		0	0/3	4
4	プロテリアル(茨城県)	1	③	③		2/3	2

Eブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	川口市役所(埼玉県)		③	③	②	3/3	1
2	大阪ガス(大阪府)	0		③	0	1/3	3
3	J R 東日本仙台(宮城県)	0	0		0	0/3	4
4	明電舎(静岡県)	1	③	③		2/3	2

Fブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	厚木市役所(神奈川県)		③	③	0	2/3	2
2	福岡市役所(福岡県)	0		②	0	1/3	3
3	J R 北海道(北海道)	0	1		0	0/3	4
4	東ソー南陽(山口県)	③	③	③		3/3	1

G ブロック					1	2	3	4	勝率	G差	順位
1	日本製鉄大分 (大分県)		1	③	1	1/3	+2	2			
2	日立Astemo (群馬県)	②		1	0	1/3	±0	3			
3	不二越 (富山県)	0	②		1	1/3	-2	4			
4	ベスト (東京都)	②	③	②		3/3		1			

H ブロック					1	2	3	4	勝率	順位
1	日本信号 (埼玉県)		1	③	③	2/3	1			
2	中部電力愛知 (愛知県)	②		1	0	1/3	4			
3	今治市役所 (愛媛県)	0	②		0	1/3	3			
4	和歌山県庁 (和歌山県)	0	③	③		2/3	2			

順位決定戦

A1位	十八親和銀行										
B1位	E N E O S										
C1位	アキム										
D1位	CROSSTY HOLDINGS										
E1位	川口市役所										
F1位	東ソー南陽										
G1位	ベスト										
H1位	日本信号										

3位・4位決定戦

A1位	十八親和銀行										
G1位	ベスト										

5位・6位決定戦

※組合せは抽選による

B1位	E N E O S										
E1位	川口市役所										
D1位	CROSSTY HOLDINGS										
H1位	日本信号										

7位・8位決定戦

B1位	E N E O S										
D1位	CROSSTY HOLDINGS										

*第3位までが、令和6年度 ソフトテニス ST リーグプレーオフの代表チームに決定

*第4位から第8位までが、令和7年度 ソフトテニス ST リーグⅡ 本部推薦チームに決定

女子予選リーグ

A ブロック					1	2	3	勝率	順位
1	東 洋 観 光 (広島県)					③	②	2/2	1
2	ル ー セ ン ト (千葉県)	0					②	1/2	2
3	チームサニーブリーズ (京都府)	1	1					0/2	3

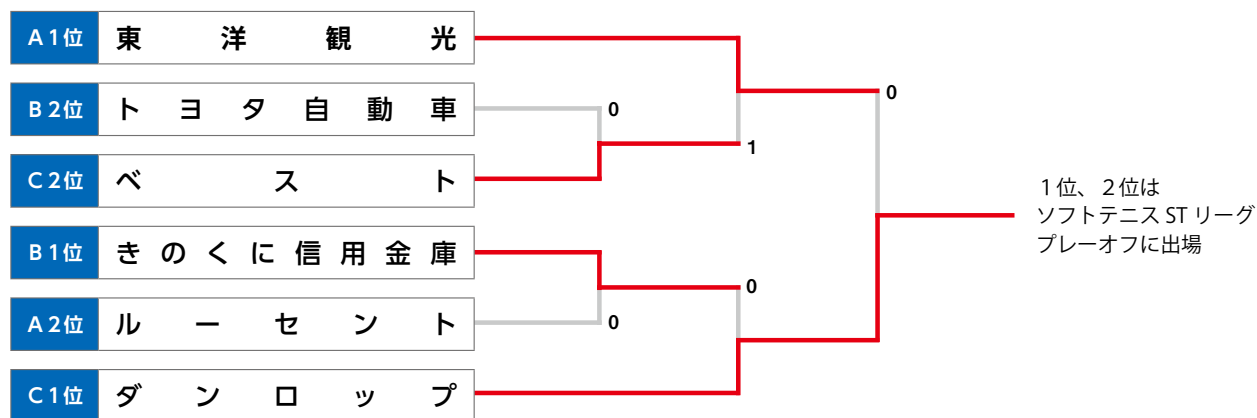
C ブロック					1	2	3	勝率	順位
1	ダ ン ロ ッ プ (福島県)					③	②	2/2	1
2	ベ ス ト (東京都)	0					②	1/2	2
3	ヨネックス新潟 (新潟県)	1	1					0/2	3

B ブロック					1	2	3	4	勝率	順位
1	きのくに信用金庫 (和歌山県)					③	②	②	3/3	1
2	青梅信用金庫 (東京都)	0					1	1	0/3	4
3	トヨタ自動車 (愛知県)	1	②					②	2/3	2
4	川口市役所 (埼玉県)	1	②	1					1/3	3

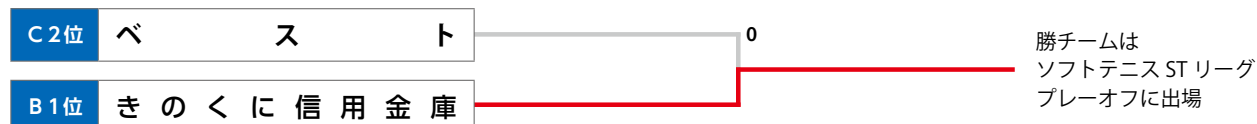


会場に張られていた各チームの旗

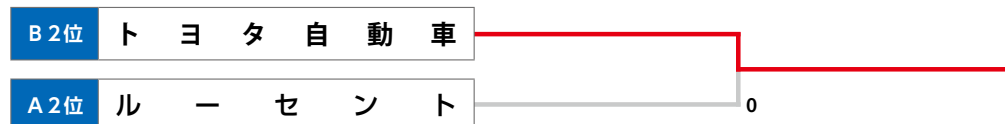
順位決定戦



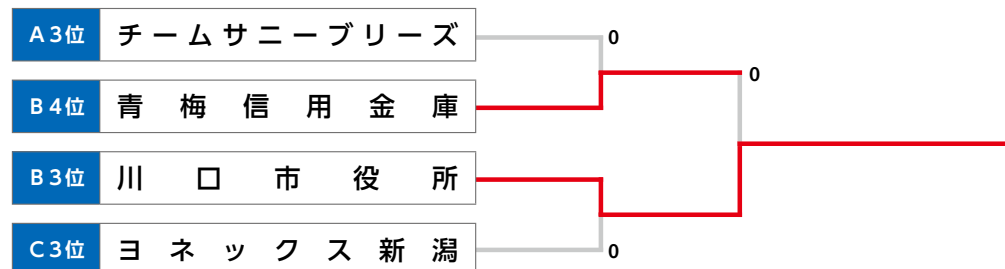
3位・4位決定戦



5位・6位決定戦



7位・8位決定戦



*第4位から第8位までが、令和7年度ソフトテニスSTリーグⅡ本部推薦チームに決定

男子

第1位～第3位



アキム（埼玉県）



東ソー南陽（山口県）



十八親和銀行（長崎県）



監督会議の様子

女子

第1位～第3位



ダンロップ（福島県）



東洋観光（広島県）



きのくに信用金庫（和歌山県）



競技役員の皆様。お疲れ様でした



目をケアするレンズシリーズ。

+ eye care

目にも、肌にも、UVケアを。

メガネで紫外線対策しませんか？



クリアな「ブルーライト&UV対策」

ピュアブルー UV

紫外線とブルーライトのしっかりケアと
無色レンズ同等のクリアさを両立。



紫外線



ナチュラル
ブルーライト

お好きなレンズカラーを
選べます

紫外線で色が変わる トランジションズ

室内ではクリア、屋外では濃度が変化するから
一本でどんな場所でも快適な視界を維持。



紫外線



ブルーライト



まぶしさ



オールインワン レンズコーティング

シーコートネクスト・リヴィール

一日中目を保護しながら
クリアな視界と見やすさを実現。



紫外線



ブルーライト



明るさサポート

Nikon レンズウェア

株式会社 ニコン・エシロール
TEL.0570-025-700
www.nikon-lenswear.jp

→
詳しくは
こちら



■10月26日・27日 千葉県・白子町 サニーテニスコート他

千葉県ソフトテニス連盟

男子は結成5年目のレペゼン長崎Aが初優勝！ 女子はどんぐり北広島が3連覇を達成。通算7度目の優勝

今年も2日間にわたって熱戦が繰り広げた今大会。男子は200チームが参加。その頂点に立ったのは、結成5年目のレペゼン長崎Aチーム。一方、55チームが参加した女子は、どんぐり北広島が3連覇を達成。通算7度目の優勝を果たしました。

男子予選リーグ（1）

1 ブロック		1	2	3	4	順位
1	東大阪市ソフトテニス協会 A 大 阪		③	③	②	1
2	せせらぎクラブ E 神奈川	0		②	0	3
3	川越テニスクラブ 埼 玉	0	1		0	4
4	ミドウクラブ B 東 京	1	③	③		2

2 ブロック		5	6	7	8	順位
5	ファニーテニス A 東 京		③	③	1	2
6	所沢ペアートテニスクラブ 埼 玉	0		1	1	4
7	野々市クラブ 石 川	0	②		1	3
8	市川クラブ A 千 葉	②	②	②		1

3 ブロック		9	10	11	12	順位
9	Liberty Association 群 馬		③	②	②	1
10	善笑倶楽部 C 山 梨	0		1	0	4
11	菊石クラブ B 愛 知	1	②		1	3
12	古河クラブ 茨 城	1	③	②		2

4 ブロック		13	14	15	16	順位
13	T G クラ ブ 宮 城		②	③	1	1
14	小金原クラブ C 千 葉	1		②	②	2
15	F U S S Aクラブ A 東 京	0	1		②	3
16	黒 磯 クラ ブ 栃 木	②	1	1		4

5 ブロック		17	18	19	20	順位
17	練馬ソフトテニス B 東 京		②	②	②	1
18	海 波 クラ ブ B 静 岡	1		0	1	4
19	L I L A C B 神奈川	1	③		1	3
20	C J B 広 島	1	②	②		2

6 ブロック		21	22	23	24	順位
21	谷 河 内 倶 楽 部 東 京		②	③	②	1
22	筑 西 クラ ブ B 茨 城	1		③	1	3
23	柏 崎 クラ ブ 新 潟	0	0		0	4
24	S T O C A 千 葉	1	②	③		2

7 ブロック		25	26	27	28	順位
25	Johseiclub A 愛 知		③	③	③	1
26	目 黒 クラ ブ B 東 京	0		0	0	4
27	O . T . B . A 茨 城	0	③		②	2
28	上尾高校OB B 埼 玉	0	③	1		3

8 ブロック		29	30	31	32	順位
29	T e a m G . U . R . U . I 千 葉		1	1	③	3
30	桐 生 クラ ブ B 群 馬	②		②	③	1
31	常 磐 クラ ブ 東 京	①	1		③	2
32	A L O H A 茨 城	R	R	R		4

9 ブロック		33	34	35	36	順位
33	せせらぎクラブ C 神奈川		③	②	③	1
34	天 草 N T C C 埼 玉	0		0	1	4
35	八王子庭球クラブ A 東 京	1	③		③	2
36	ゼ ロ クラ ブ A 岩 手	0	②	0		3

10 ブロック		37	38	39	40	順位
37	松 葉 クラ ブ B 愛 知		③	0	②	2
38	宝 木 クラ ブ B 栃 木	0		0	0	4
39	成 田 クラ ブ A 千 葉	③	③		③	1
40	三 田 倶 楽 部 東 京	1	③	0		3

男子予選リーグ (2)

	11ブロック	41	42	43	44	順位
41	滑川クラブ A 埼玉		③	③	③	1
42	翼翼クラブ C 茨城	0		③	0	3
43	千石クラブ 東京	0	0		1	4
44	千種クラブ A 愛知	0	③	②		2

	12ブロック	45	46	47	48	順位
45	富士桜部屋 A 東京		③	②	②	1
46	木友クラブ B 千葉	0		0	0	4
47	白根クラブ A 新潟	1	③		②	2
48	桜倶楽部 B 神奈川	1	③	1		3

	13ブロック	49	50	51	52	順位
49	N E X T 兵庫		③	③	②	1
50	S T Cサンサン C 東京	0		②	1	3
51	流山クラブ B 千葉	0	1		0	4
52	心我流 A 埼玉	1	②	③		2

	14ブロック	53	54	55	56	順位
53	兵庫フレンドリークラブ 兵庫		③	③	②	1
54	ミドウクラブ C 東京	0		1	0	4
55	T E A M . T . G . B 千葉	0	②		0	3
56	川口 I . S . C 埼玉	1	③	③		2

	15ブロック	57	58	59	60	順位
57	世田谷テニス A 東京		③	②	②	1
58	L I L A C C 神奈川	0		0	1	4
59	S S T C 愛知	1	③		1	3
60	八千代 S T C 千葉	1	②	②		2

	16ブロック	61	62	63	64	順位
61	碓氷安中クラブ A 群馬		③	③	③	1
62	翼翼クラブ B 茨城	0		0	0	4
63	富山輝 S T C B 富山	0	③		0	3
64	オンライン A 東京	0	③	③		2

	17ブロック	65	66	67	68	順位
65	土浦ソフトテニスクラブ A 茨城		②	③	②	1
66	ななまるクラブ 岩手	1		②	0	3
67	練馬ソフトテニス C 東京	0	1		1	4
68	I N F I N I T Y 栃木	1	③	②		2

	18ブロック	69	70	71	72	順位
69	レペゼン長崎 B 長崎		③	③	③	1
70	皆野クラブ B 埼玉	0		1	0	4
71	善笑倶楽部 B 山梨	0	②		②	2
72	グリーンマト B 東京	0	③	1		3

	19ブロック	73	74	75	76	順位
73	小金原クラブ A 千葉		③	③	③	1
74	岐阜しらさぎクラブ B 岐阜	0		③	②	2
75	国分寺クラブ B 東京	0	0		②	3
76	ファイヤークラブ 茨城	0	1	1		4

	20ブロック	77	78	79	80	順位
77	磐城三和 S T C 福島		③	②	②	1
78	ハイクラブ 東京	0		0	0	4
79	相模ソフトテニスクラブ A 神奈川	1	③		1	3
80	天草 N T C B 埼玉	1	③	②		2

	21ブロック	81	82	83	84	順位
81	野田クラブ A 千葉		③	1	1	3
82	謙桜クラブ B 新潟	0		0	0	4
83	L i t . A 栃木	②	③		③	1
84	藤テニスクラブ B 東京	②	③	0		2

	22ブロック	85	86	87	88	順位
85	松葉クラブ C 愛知		③	③	1	2
86	S T Cサンサン B 東京	0		1	0	4
87	岩井クラブ 茨城	0	②		1	3
88	浦安会 千葉	②	③	②		1

	23ブロック	89	90	91	92	順位
89	シーベックス 栃木		②	③	②	1
90	R e v 千葉	1		②	②	2
91	足門クラブ 群馬	0	1		1	4
92	P R A N K 茨城	1	1	②		3

	24ブロック	93	94	95	96	順位
93	せせらぎクラブ D 神奈川		②	1	③	2
94	菊石クラブ C 愛知	1		1	②	3
95	ヨネックスクラブ 東京	②	②		③	1
96	朝日ソフトテニスクラブ 埼玉	0	1	0		4

	25ブロック	97	98	99	100	順位
97	睦クラブ A 東京		③	③	③	1
98	春日部ソフトテニス B 埼玉	0		0	0	4
99	船橋クラブ B 千葉	0	③		1	3
100	佐久庭球会 長野	0	③	②		2

	26ブロック	101	102	103	104	順位
101	松葉クラブ A 愛知		③	③	③	1
102	F U S S Aクラブ C 東京	0		0	②	3
103	S T O C B 千葉	0	③		②	2
104	相模ソフトテニスクラブ B 神奈川	0	1	1		4

男子予選リーグ (3)

	27ブロック	105	106	107	108	順位
105	小金原クラブ B 千葉		③	②	③	1
106	T - b o n d s 茨城	0		1	③	3
107	葛飾クラブ 東京	1	②		②	2
108	Volare四日市STC 三重	0	0	1		4

	28ブロック	109	110	111	112	順位
109	練馬ソフトテニス A 東京		③	②	③	1
110	L i t . B 栃木	0		1	②	3
111	ふじみ野OTA 埼玉	1	②		③	2
112	白根クラブ B 新潟	0	1	0		4

	29ブロック	113	114	115	116	順位
113	上尾高校OB A 埼玉		1	②	②	2
114	伊丹クラブ 兵庫	②		②	②	1
115	茨城県教職員クラブ 茨城	1	1		②	3
116	国分寺クラブ A 東京	1	1	1		4

	30ブロック	117	118	119	120	順位
117	L I L A C A 神奈川		③	③	③	1
118	Johseiclub B 愛知	0		③	②	2
119	Y S T クラブ 千葉	0	0		②	3
120	目黒クラブ A 東京	0	1	1		4

	31ブロック	121	122	123	124	順位
121	見前STC 岩手		③	③	②	1
122	藤テニスクラブ C 東京	0		②	0	3
123	O . T . B . B 茨城	0	1		0	4
124	滑川クラブ B 埼玉	1	③	③		2

	32ブロック	125	126	127	128	順位
125	兼六クラブ 石川		③	③	③	1
126	キール 東京	0		③	1	3
127	市川クラブ B 千葉	0	0		0	4
128	桐生クラブ A 群馬	0	②	③		2

	33ブロック	129	130	131	132	順位
129	S S T クラブ 栃木		③	1	③	2
130	蕨テニスクラブ 埼玉	0		0	0	4
131	せせらぎクラブ A 神奈川	②	③		②	1
132	海波クラブ A 静岡	0	③	1		3

	34ブロック	133	134	135	136	差	順位
133	筑西クラブ A 茨城		②	②	③		1
134	成田クラブ B 千葉	1		②	1	-3	4
135	グリーンマト A 東京	1	1		②	+1	3
136	八尾市ソフトテニス協会 大阪	0	②	1		+2	2

	35ブロック	137	138	139	140	順位
137	天草NTC A 埼玉		③	③	②	1
138	土浦ソフトテニスクラブ C 茨城	0		②	0	3
139	世田谷テニス B 東京	0	1		0	4
140	宇部工OB会 山口	1	③	③		2

	36ブロック	141	142	143	144	順位
141	オミーズ 千葉		1	②	②	2
142	睦クラブ B 東京	②		②	②	1
143	足利クラブ 栃木	1	1		0	4
144	KEISPORTS 宮城	1	1	③		3

	37ブロック	145	146	147	148	順位
145	小平クラブ 東京		③	②	②	1
146	心我流 B 埼玉	0		1	0	4
147	千種クラブ B 愛知	1	②		0	3
148	木友クラブ A 千葉	1	③	③		2

	38ブロック	149	150	151	152	順位
149	レペゼン長崎 A 長崎		③	③	③	1
150	練馬ソフトテニス D 東京	0		1	1	4
151	AGEO CLUB 埼玉	0	②		②	2
152	M I L D 茨城	0	②	1		3

	39ブロック	153	154	155	156	順位
153	豊橋STC 愛知		R	R	R	-4
154	十条クラブ 東京	③		③	②	1
155	土浦ソフトテニスクラブ B 茨城	③	0		1	3
156	宝木クラブ A 栃木	③	1	②		2

	40ブロック	157	158	159	160	順位
157	船橋クラブ A 千葉		②	1	②	2
158	滑川クラブ C 埼玉	1		1	1	4
159	Palais tra 群馬	②	②		②	1
160	s e a - z 静岡	1	②	1		3

	41ブロック	161	162	163	164	順位
161	藤テニスクラブ A 東京		②	③	③	1
162	市川クラブ C 千葉	1		②	②	2
163	クラレ神クラブ 茨城	0	1		0	4
164	プロサーブ 兵庫	0	1	③		3

	42ブロック	165	166	167	168	順位
165	岐阜しらさぎクラブ A 岐阜		③	③	②	1
166	オンライン B 東京	0		1	0	4
167	ゼロクラブ B 岩手	0	②		0	3
168	春日部ソフトテニス A 埼玉	1	③	③		2

男子予選リーグ (4)

	43 ブロック	169	170	171	172	順位
169	せせらぎクラブ B 神奈川		③	③	1	2
170	千葉クラブ 千葉	0		1	1	4
171	萩中クラブ 東京	0	②		1	3
172	謙桜クラブ A 新潟	②	②	②		1

	44 ブロック	173	174	175	176	順位
173	浦和ファミリーテニスクラブ 埼玉		②	②	③	1
174	松葉クラブ D 愛知	1		1	1	4
175	FUSSAクラブ B 東京	1	②		1	3
176	翼翼クラブ A 茨城	0	②	②		2

	45 ブロック	177	178	179	180	順位
177	TEAM.T.G. A 千葉		1	1	0	4
178	f r a t t oクラブ 宮城	②		②	0	2
179	ファニーテニス B 東京	②	1		0	3
180	桜倶楽部 A 神奈川	③	③	③		1

	46 ブロック	181	182	183	184	順位
181	Free Style 新潟		②	③	②	1
182	東松山東山クラブ 埼玉	1		②	1	3
183	STCサンサン A 東京	0	1		1	4
184	善笑倶楽部 A 山梨	1	②	②		2

	47 ブロック	185	186	187	188	順位
185	碓氷安中クラブ B 群馬		③	③	③	1
186	野田クラブ B 千葉	0		0	1	4
187	水戸白友会 茨城	0	③		②	2
188	C R A N E S 北海道	0	②	1		3

	48 ブロック	189	190	191	192	順位
189	ミドウクラブ A 東京		③	③	③	1
190	東大阪市ソフトテニス協会 B 大阪	0		②	③	2
191	宇都宮ACEソフトテニスクラブ 栃木	0	1		③	3
192	流山クラブ A 千葉	0	0	0		4

	49 ブロック	193	194	195	196	順位
193	筑西クラブ C 茨城		②	1	1	3
194	富士桜部屋 B 東京	1		1	③	4
195	皆野クラブ A 埼玉	②	②		1	2
196	富山輝STC A 富山	②	0	②		1

	50 ブロック	197	198	199	200	順位
197	菊石クラブ A 愛知		③	②	③	1
198	八王子庭球クラブ B 東京	0		1	1	4
199	こてはし台クラブ 千葉	1	②		③	2
200	L I L A C D 神奈川	0	②	0		3

女子予選リーグ (1)

	1 ブロック	1	2	3	4	順位
1	どんぐり北広島 広島		③	③	③	1
2	浦和ファミリーテニスクラブ 埼玉	0		②	1	3
3	筑西クラブ 茨城	0	1		1	4
4	JOHNNY'S B 神奈川	0	②	②		2

	2 ブロック	5	6	7	順位
5	千石クラブ A 東京		③	③	1
6	東松山東山クラブ 埼玉	0		③	2
7	浦安会 千葉	0	0		3

	3 ブロック	8	9	10	11	順位
8	せせらぎクラブ A 神奈川		②	③	③	1
9	Team BUNDAI 東京	1		③	②	2
10	翼翼クラブ B 茨城	0	0		0	4
11	上尾IMUA A 埼玉	0	1	③		3

	4 ブロック	12	13	14	15	順位
12	市川クラブ 千葉		③	③	②	1
13	練馬ソフトテニス B 東京	0		③	1	3
14	ゼロクラブ 岩手	0	0		1	4
15	上尾高校OB 埼玉	1	②	②		2

	5 ブロック	16	17	18	19	順位
16	坂戸ソフトテニス 埼玉		②	②	0	2
17	JOHNNY'S C 神奈川	1		②	1	3
18	M I L D 茨城	1	1		0	4
19	ヨネックスクラブ 東京	③	②	③		1

	6 ブロック	20	21	22	23	勝率	順位
20	龍野クラブ 兵庫		③	1	③	2/3	2
21	さいたまSTC 埼玉	0		②	1	1/3	4
22	S T O C 千葉	②	1		③	2/3	1
23	夢ひたクラブ B 茨城	0	②	0		1/3	3

	7 ブロック	24	25	26	27	順位
24	ウェーブ富山 富山		③	③	③	1
25	キール 東京	0		1	②	3
26	美山倶楽部 神奈川	0	②		②	2
27	天草NTC B 埼玉	0	1	1		4

	8 ブロック	28	29	30	31	差	順位
28	杉並文化クラブ 東京		③	③	1	+2	1
29	上尾IMUA B 埼玉	0		0	1		4
30	兼六クラブ 石川	0	③		③	±0	2
31	黒磯クラブ 栃木	②	②	0		-2	3

女子予選リーグ (2)

	9ブロック	32	33	34	35	順位
32	Palaistra 群馬		②	③	③	1
33	神栖レッドジャイコ 茨城	1		③	1	3
34	国分寺クラブ 東京	0	0		0	4
35	富士見市ソフトテニス連盟 埼玉	0	②	③		2

	10ブロック	36	37	38	39	順位
36	JOHNNY'S A 神奈川		③	1	③	2
37	TEAM.T.G. 千葉	0		0	0	4
38	グリーンマト 東京	②	③		②	1
39	所沢アートテニスクラブ 埼玉	0	③	1		3

	11ブロック	40	41	42	43	順位
40	天草NTCA 埼玉		③	③	1	2
41	C J B 広島	R		R	R	4
42	翼翼クラブ A 茨城	0	③		0	3
43	練馬ソフトテニス A 東京	②	③	③		1

	12ブロック	44	45	46	47	順位
44	桜倶楽部 神奈川		③	③	③	1
45	川越テニスクラブ 埼玉	0		0	1	4
46	千葉クラブ 千葉	0	③		1	3
47	Johseicub 愛知	0	②	②		2

	13ブロック	48	49	50	51	順位
48	夢ひたクラブ A 茨城		③	③	③	1
49	ファニーテニス 東京	0		1	②	3
50	ふじみ野OTA 埼玉	0	②		②	2
51	せせらぎクラブ B 神奈川	0	1	1		4

	14ブロック	52	53	54	55	順位
52	燕テニスクラブ 新潟		③	③	②	1
53	千石クラブ B 東京	0		②	1	3
54	T-bonds 茨城	0	1		0	4
55	小金原クラブ 千葉	1	②	③		2

男子決勝トーナメント (各ブロック1位)

レペゼン長崎 A (長崎)					
1 東大阪市ソフトテニス協会 A (大阪)		26 松葉クラブ A (愛知)		27 小金原クラブ B (千葉)	
2 市川クラブ A (千葉)	1	0	28 練馬ソフトテニス A (東京)		29 伊丹クラブ (兵庫)
3 Liberty Association (群馬)	0		30 L I L A C A (神奈川)		31 見前 S T C (岩手)
4 T G クラブ (宮城)	0		32 兼六クラブ (石川)		33 せせらぎクラブ A (神奈川)
5 練馬ソフトテニス B (東京)	0		34 筑西クラブ A (茨城)		35 天草 N T C A (埼玉)
6 谷河内倶楽部 (東京)	0		36 睦クラブ B (東京)		37 小平クラブ (東京)
7 Johseicub A (愛知)	0		38 レペゼン長崎 A (長崎)		39 十条クラブ (東京)
8 桐生クラブ B (群馬)	0		40 Palaistra (群馬)		41 藤テニスクラブ A (東京)
9 せせらぎクラブ C (神奈川)	0		42 岐阜しらさぎクラブ A (岐阜)		43 謙桜クラブ A (新潟)
10 成田クラブ A (千葉)	0		44 浦和ファミリーテニスクラブ (埼玉)		45 桜倶楽部 A (神奈川)
11 滑川クラブ A (埼玉)	0		46 Free Style (新潟)		47 碓氷安中クラブ B (群馬)
12 富士桜部屋 A (東京)	1	1	48 ミドウクラブ A (東京)		49 富山輝 S T C A (富山)
13 N E X T (兵庫)	0		50 菊石クラブ A (愛知)		
14 兵庫フレンドリークラブ (兵庫)	0				
15 世田谷テニス A (東京)	0				
16 碓氷安中クラブ A (群馬)	0				
17 土浦ソフトテニスクラブ A (茨城)	0	1			
18 レペゼン長崎 B (長崎)	0	1			
19 小金原クラブ A (千葉)	0				
20 磐城三和 S T C (福島)	0				
21 L i t . A (栃木)	0				
22 浦安会 (千葉)	0				
23 シーベックス (栃木)	1	1			
24 ヨネックスクラブ (東京)	0				
25 睦クラブ A (東京)	0				

男子コンソレーション 2位トーナメント (各ブロック2位) ※準々決勝結果

松葉クラブB ②-1 古河クラブ
(愛知) (茨城)
せせらぎクラブD ②-1 INFINITY
(神奈川) (栃木)
八尾市ソフトテニス協会 ②-1 ふじみ野OTA
(大阪) (埼玉)
せせらぎクラブB ②-0 皆野クラブA
(神奈川) (埼玉)

男子コンソレーション 3位トーナメント (各ブロック3位) ※準々決勝結果

TeamG.U.R.U.I ②-1 筑西クラブB
(千葉) (茨城)
グリーントマトB ②-1 野田クラブA
(東京) (千葉)
茨城県教職員クラブ ②-1 KEISPORTS
(茨城) (宮城)
土浦ソフトテニスクラブ ②-1 ファニーテニスB
(茨城) (東京)

男子コンソレーション 4位トーナメント (各ブロック4位) ※準々決勝結果

黒磯クラブ ②-1 千石クラブ
(栃木) (東京)
皆野クラブB ②-1 足門クラブ
(埼玉) (群馬)
国分寺クラブA ②-0 足利クラブ
(東京) (栃木)
千葉クラブ ②-0 富士桜部屋B
(千葉) (東京)

女子決勝トーナメント (各ブロック1位)

どんぐり北広島 (広島)			
1	どんぐり北広島 (広島)	杉並文化クラブ (東京)	8
2	千石クラブA (東京)	Palais tra (群馬)	9
3	せせらぎクラブA (神奈川)	グリーントマト (東京)	10
4	市川クラブ (千葉)	練馬ソフトテニスA (東京)	11
5	ヨネックスクラブ (東京)	桜倶楽部 (神奈川)	12
6	S T O C (千葉)	夢ひたクラブA (茨城)	13
7	ウェーブ富山 (富山)	燕テニスクラブ (新潟)	14

女子コンソレーション2位トーナメント (各ブロック2位)

1	JOHNNY'S B (神奈川)	兼六クラブ (石川)	8
2	東松山東山クラブ (埼玉)	富士見市ソフトテニス連盟 (埼玉)	9
3	Team BUNDAI (東京)	JOHNNY'S A (神奈川)	10
4	上尾高校OB (埼玉)	天草NTCA (埼玉)	11
5	坂戸ソフトテニス (埼玉)	Johsei club (愛知)	12
6	龍野クラブ (兵庫)	ふじみ野OTA (埼玉)	13
7	美山倶楽部 (神奈川)	小金原クラブ (千葉)	14

女子コンソレーション3位トーナメント (各ブロック3位)

1	浦和ファミリーテニスクラブ (埼玉)	黒磯クラブ (栃木)	8
2	浦安会 (千葉)	神栖レッドジャイコ (茨城)	9
3	上尾IMUAA (埼玉)	所沢アートテニスクラブ (埼玉)	10
4	練馬ソフトテニスB (東京)	翼翼クラブA (茨城)	11
5	JOHNNY'S C (神奈川)	千葉クラブ (千葉)	12
6	夢ひたクラブB (茨城)	ファニーテニス (東京)	13
7	キール (東京)	千石クラブB (東京)	14

女子コンソレーション4位トーナメント (各ブロック4位)

1	筑西クラブ (茨城)	上尾IMUAB (埼玉)	8
2		国分寺クラブ (東京)	9
3	翼翼クラブB (茨城)	TEAM. T. G. (千葉)	10
4	ゼロクラブ (岩手)		11
5	MILD (茨城)	川越テニスクラブ (埼玉)	12
6	さいたまSTC (埼玉)	せせらぎクラブB (神奈川)	13
7	天草NTCB (埼玉)	T-bonds (茨城)	14

男子決勝トーナメント 優勝～第3位



優勝 レベゼン長崎A (長崎)



準優勝 Johseiclub A (愛知)

第3位
松葉クラブ
(愛知)第3位
Lit. A
(栃木)

女子決勝トーナメント 優勝～第3位

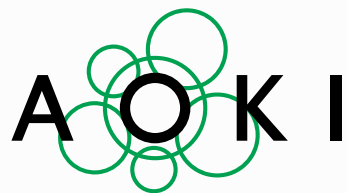


優勝 どんぐり北広島



準優勝 燕テニスクラブ (新潟)

第3位
市川クラブ
(千葉)第3位
杉並文化クラブ
(東京)



果物のある生活を。



株式会社青木商店

フルーツバー事業

183 店舗 北海道 7店舗 東北エリア 20店舗 関東エリア 57店舗
北陸・甲信越エリア 14 店舗 東海エリア 32 店舗 近畿エリア 29 店舗
中国エリア 7 店舗 四国エリア 5 店舗 九州・沖縄エリア 12 店舗



フルーツタルト&カフェ事業

16 店舗 福島県 9 店舗 宮城県 1 店舗 茨城県 1 店舗
埼玉県 1 店舗 東京都 3 店舗 神奈川県 1 店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗 東京都 1 店舗



FRUITS IN LIFE
by fruits shop AOKI since 1924

フルーツショップ事業

7 店舗 福島県 4 店舗 宮城県 1 店舗 茨城県 1 店舗
東京都 1 店舗



第25回 全国市町村職員ソフトテニス大会

■10月4日～6日 千葉県・白子町

全国市町村職員ソフトテニス大会実行委員会

リーグ1位の総務大臣杯は横浜市・宮崎市が優勝飾る！

全国から48市町村28チーム(331名)の参加選手を千葉県・白子町に迎え、24面のテニスコートで開催されると共に、参加しやすいチーム編成によって随所で交流と熱戦が展開されました。なお、リーグ1位の総務大臣杯は横浜市・宮崎市が優勝。横浜市は2連覇を達成しました。

監督会議

4日(金)の午後4時よりホテル「サニーインむかい」にて行われ、駒崎喜美代進行委員長(野田市)の進行のもと、石川雅利大会会長(市川市)の挨拶、菊池治秀競技委員長(松戸市)の競技上の注意、長岡敏久総務副委員長(長岡俱樂部)からの諸連絡に続き、意見交換・要望等が話し合われました。

開会式

5日(土)の午前9時より開会式が行われました。関谷昌宏大会委員長(茂原市)の開会宣言に続き、主催者として石川雅利会長(市川市)が「全国からの参加が得られ、感謝すると共に2日間ソフトテニスの仲間との交流で絆を深めてほしい」という挨拶がありました。

次に、地元石井和芳町長(白子町)の歓迎の言葉、副会長・顧問の紹介、菊池治秀競技委員長(松戸市)から競技上の注意が行われ、前年度総務大臣杯優勝チームの田中海嗣選手(横浜市)が力強く選手宣誓を行い、開会式が終了しました。

競技内容

開会式終了後、2会場に分かれて対抗戦がスタートしました。

初日は4チームのリーグ戦(一部3チームのリーグ戦)が行われ、2日目は各順位別トーナメントと1回戦敗者によるコンソレーションが行われました。

総務大臣杯の決勝戦は前年覇者の横浜市が過去7回の最多優勝を誇る川口市を対戦成績3対2と接戦を制し、2連覇を達成しました。以下名誉会長杯は市

川市、二本松市(千葉県、福島県)、白子町長杯は茂原市、野田市(千葉県)、会長杯は伊那市(長野県)がそれぞれ優勝しました。

交歓会

5日(土)の午後5時からサニードームで交歓会が開催されました。

約300名を超える選手と関係者が出席し、濱田武徳副会長の挨拶と乾杯の音頭で幕開けしました。

今年は茂原市職員による生バンド演奏で盛り上げていただき、参加市町村が持ち寄った全国銘酒の試飲会・名産品や協賛メーカーさんからの豪華景品などが当たる抽選会が行われ、熱気あふれる素晴らしい交流の場となりました。

終わりに

大会開催にあたり、千葉県内各市のソフトテニス部の皆さん、大会の運営並びに交歓会の司会進行をしていただいた長岡敏久さん(長岡俱樂部)、石島礼菜さん((株)ルーセント)、千葉県ソフトテニス連盟役員の皆さんなど多くの方々に支えられ第25回大会は多くの成果を得ることが出来たと思います。

最後に大会の後援をいただいた総務省、全国市長会、全国町村会、全国市町村職員共済組合連合会、(公財)日本ソフトテニス連盟、白子町、東京都・千葉県両ソフトテニス連盟並びに協賛をいただきましたベースボールマガジン社、白子町温泉ホテル協同組合、メーカー各社など多くの大会関係者の皆さんに心から感謝を申し上げます。

(文：石川雅利(市川市) 全国市町村職員ソフトテニス大会・会長)

大会結果

総務大臣杯（リーグ1位）

1 A1位	横浜市・宮崎市 神奈川県・宮崎県	川口市 埼玉県	5 E1位
2 B1位	大垣市・養老町 岐阜県	相模原市・大和市 神奈川県	6 F1位
3 C1位	静岡市 静岡県	藤沢市 神奈川県	7 G1位
4 D1位	松戸市 千葉県	福山市・三次市 広島県	8 H1位

コンソレーション

1 C1位	静岡市 静岡県	相模原市・大和市 神奈川県	3 F1位
2 H1位	福山市・三次市 広島県	大垣市・養老町 岐阜県	4 B1位

名誉会長杯（リーグ2位）

1 A2位	市川市・二本松市 千葉県・福島県	高松市・東大和市 香川県・東京都	5 E2位
2 B2位	我孫子市・熊谷市 千葉県・埼玉県	千葉市 千葉県	6 F2位
3 C2位	大阪市 大阪府	宇都宮市 栃木県	7 G2位
4 D2位	伊東市・熱海市 静岡県	佐倉市・八千代市 千葉県	8 H2位

コンソレーション

1 C2位	大阪市 大阪府	佐倉市・八千代市 千葉県	3 H2位
2 B2位	我孫子市・熊谷市 千葉県・埼玉県	千葉市 千葉県	4 F2位

白子町長杯（リーグ3位）

1 A3位	市原市・四街道市 千葉県	高萩市・北茨城市・裾野市 茨城県・静岡県	5 E3位
2 B3位	柏市・松戸市 千葉県	品川区・杉並区・墨田区・ふじみ野市 東京都	6 F3位
3 C3位	茂原市・野田市 千葉県	水戸市 茨城県	7 G3位
4 D3位	豊田市・みよし市 愛知県	成田市・船橋市 千葉県	8 H3位

コンソレーション

1 G3位	水戸市 茨城県	品川区・杉並区・墨田区・ふじみ野市 東京都	6 F3位
2 B3位	柏市・松戸市 千葉県	豊田市・みよし市 愛知県	4 D3位

会長杯（リーグ4位）

1 B4位	土浦市・稲敷市・牛久市 茨城県	伊那市 長野県	3 F4位
2 C4位	茅ヶ崎市 神奈川県	深谷市 埼玉県	4 G4位

コンソレーション

1 C4位	茅ヶ崎市 神奈川県	深谷市 埼玉県	3 G4位
----------	--------------	------------	----------

総務大臣杯 優勝



横浜市・宮崎市（神奈川県・宮崎県）

総務大臣杯 準優勝



川口市（埼玉県）

総務大臣杯 第3位



松戸市（千葉県）

総務大臣杯 第3位



藤沢市（神奈川県）

名誉会長杯 優勝



市川市・二本松市（千葉県・福島県）

白子町長杯 優勝



茂原市・野田市（千葉県）

会長杯 優勝



伊那市（長野県）

今大会の試合方式

大会は一般男子2ペア・一般女子1ペア（女子1名の場合55歳以上の男子とのペア可）・シニア40歳以上1ペア・シニア50歳以上1ペア（女子は全ての種別に出場可）の合計5ペアで1チームの編成としており、5ペア揃わなくても3ペア以上で出場できます。

また、1市町村でチーム編成ができない場合は複数の市町村で編成できるなど参加しやすいチーム編成としています。1日目は予選リーグ戦を行い2日目に各順位別トーナメント、更にトーナメント1回戦敗者チームによるコンソレーションを行っています。

ねんりんピック はばたけ鳥取2024

鳥取県ソフトテニス連盟

■10月19日～21日 鳥取県・米子市 どりドラパーク米子庭球場、東伯郡北栄町 お台場公園テニスコート、日野郡日野町 日野町民テニスコート、日野高校テニスコート



チーム仲間の応援で盛り上がる会場

1位グループはチーム Aichi が優勝を飾る

1988年から毎年開催されている「全国健康福祉祭」。ねんりんピックの愛称で親しまれている今大会は、60歳以上の方々を中心とする、参加人数のべ40万人のビッグイベントです。ソフトテニスは、4か所のテニスコートで行われました。なお、1位グループはチーム Aichi が優勝を飾りました。

予選リーグ

A		1	2	3	4	勝率	順位
1	チーム道後温泉		②	1	③	2/3	2
2	スマイル鳥取	1		0	1	0/3	4
3	火の国	②	③		②	3/3	1
4	ルレクチェ新潟	0	②	1		1/3	3

B		1	2	3	4	勝率	順位
1	岡山市		②	③	1	2/3	3
2	チームまほろば	1		②	②	2/3	1
3	横浜ベイシニアーズ	0	1		0	0/3	4
4	がんばらんば長崎	②	1	③		2/3	2

C		1	2	3	4	勝率	順位
1	岐阜ミナモト		②	②	③	3/3	1
2	みおつくし	1		②	1	1/3	4
3	だんだん島根	1	1		②	1/3	2
4	富士山	0	②	1		1/3	3

D		1	2	3	4	勝率	順位
1	広島もみじ		0	0	0	0/3	4
2	好きですサッポロ	③		③	②	3/3	1
3	TEAM FUJIS	③	0		0	1/3	3
4	東京都 B	③	1	③		2/3	2

E		1	2	3	4	勝率	順位
1	シャチホコ		②	②	③	3/3	1
2	湘南の嵐	1		0	0	0/3	4
3	和歌山キーチャン	1	③		1	1/3	3
4	パリよかよ福岡市	0	③	②		2/3	2

F		1	2	3	4	勝率	順位
1	チーバくん		0	1	0	0/3	4
2	京都府ファイターズ	③		②	1	2/3	2
3	富山県チーム	②	1		0	1/3	3
4	青葉城仙台	③	②	③		3/3	1

G		1	2	3	勝率	順位
1	チーム相模原		②	1	1/2	2
2	かこんま・てげてげーズ	1		0	0/2	3
3	長寿の郷「長野」	②	③		2/2	1

H		1	2	3	勝率	順位
1	とちあいか栃木		③	②	2/2	1
2	百万石	0		②	1/2	2
3	京都市	1	1		0/2	3

I		1	2	3	4	勝率	順位
1	東京都 A		③	③	③	3/3	1
2	チーム青森	0		0	0	0/3	4
3	レッツゴーあんぱん	0	③		0	1/3	3
4	広島市じゃけえ!!	0	③	③		2/3	2

J		1	2	3	4	勝率	順位
1	佐賀さいこう2024		②	②	②	3/3	1
2	チーム宮ちゃん	1		③	③	2/3	2
3	米沢クラブ	1	0		②	1/3	3
4	千葉のちはなちゃん	1	0	1		0/3	4

K		1	2	3	4	勝率	順位
1	チーム Aichi		②	③	③	3/3	1
2	ふぁにすたー鳥取	1		②	1	1/3	3
3	オールドフレッシュ	0	1		0	0/3	4
4	福笑い島笑	0	②	③		2/3	2

L		1	2	3	4	勝率	順位
1	トリピー鳥取		③	②	③	3/3	1
2	淡海ウェーブズ	0		1	②	1/3	3
3	絆いわて	1	②		③	2/3	2
4	フェニックス	0	1	0		0/3	4

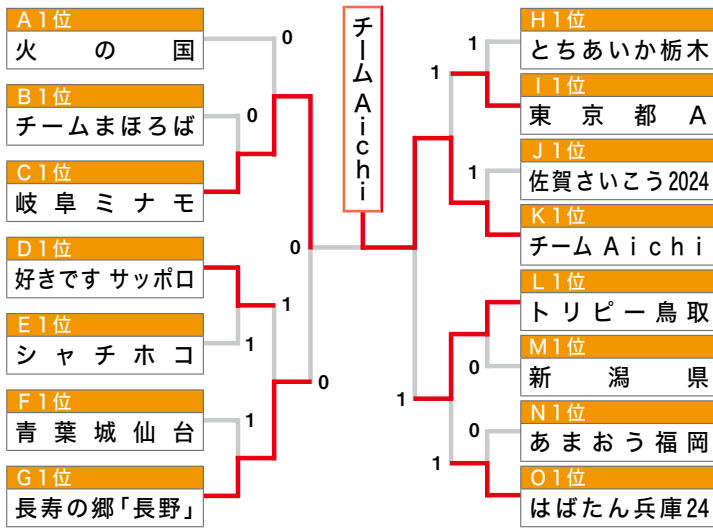
M		1	2	3	4	勝率	順位
1	にんとく		②	②	1	2/3	2
2	おいでませ山口	1		②	1	1/3	3
3	浜松ソフトテニス	1	1		0	0/3	4
4	新潟県	②	②	③		3/3	1

N		1	2	3	4	勝率	順位
1	チームさいたま		②	1	③	2/3	2
2	そして神戸II	1		1	0	0/3	4
3	あまおう福岡	②	②		②	3/3	1
4	伊達武将	0	③	1		1/3	3

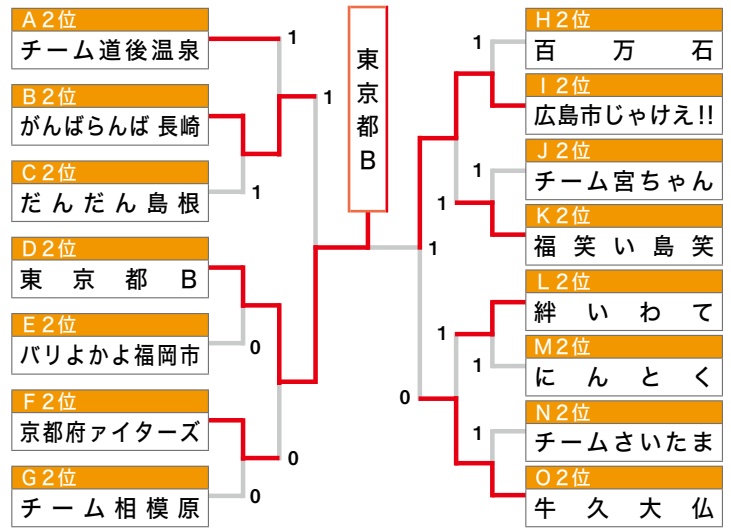
O		1	2	3	勝率	順位
1	はばたん兵庫24		③	②	2/2	1
2	熊本城	0		1	0/3	3
3	牛久大仏	1	②		1/2	2

各グループ別トーナメント

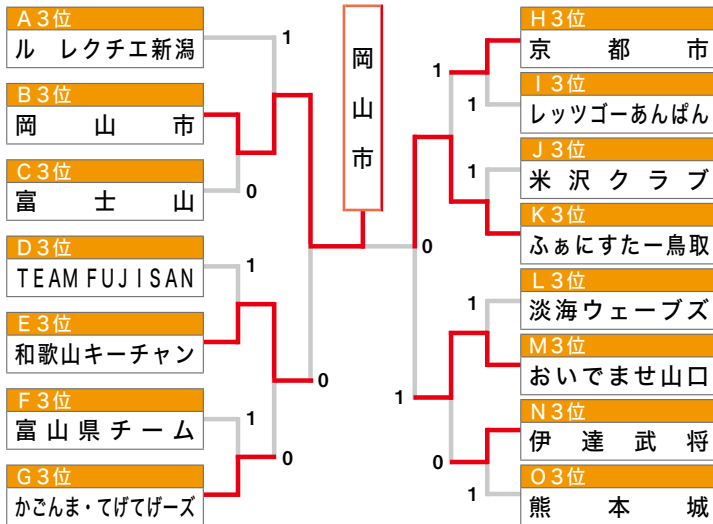
1 位グループ



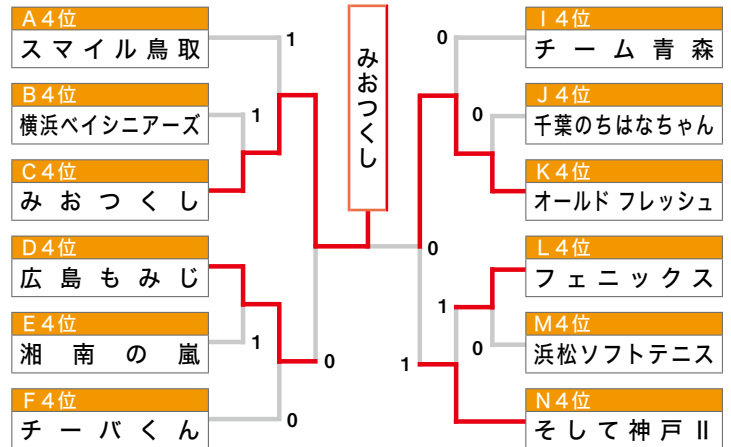
2 位グループ



3 位グループ



4 位グループ



1 位グループ 優勝～第3位



優勝
チーム Aichi



準優勝
岐阜ミナモト



第3位
トリピー鳥取



第3位
長寿の郷「長野」

令和5年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.15

山梨県

支部功労者

太田 郁生 氏

〈受賞の感想〉

この度は支部功労者の栄誉を賜り、関係各位には厚く御礼申し上げます。

我が子がスポーツ少年団に入団したのをきっかけに指導者となり20余年、子供たちの笑顔と頑張る姿に私自身いつも元気をもらってきました。

この受賞を励みに、より一層多くの子供たちにソフトテニスを楽しんでもらえるよう今後も精進して参ります。

〈今後の抱負〉

「やるからには試合で勝ちたい」。そうではありますが、ただ勝負にだけこだわるのではなく、心身ともに鍛錬できる場を心がけています。仲間と一緒に一生懸命練習に打ち込む、共に喜んだり、悔しがったり、時には泣いたり、技術面での向上だけではなく、人として健全に成長していく大切な時間の一部に真摯に関わっていきます。



山梨県ソフトテニス連盟の推薦理由

ジュニアクラブの指導者として、多くの優秀な選手を育て、山梨県の競技力向上に貢献をした。平成21年から22年、山梨県ソフトテニス連盟小学部副部長、平成23年から24年、山梨県ソフトテニス連盟小学部部長として県連組織の中心となり活躍している。その功績により、平成25年に山梨県ソフトテニス連盟会長賞を受賞されている実直な人物である。

優良団体

山梨県立笛吹高等学校

〈受賞の感想〉

日本ソフトテニス連盟の優良団体として表彰されること、大変うれしく思います。

この受賞は保護者の皆様、OB、OG、本校をはじめとする関係団体の協力や応援、そして何よりも選手自身の日々の正しい努力があったからこそその結果です。

本校のソフトテニス部の活動を支援していただいた皆様に御礼申し上げます。

〈今後の抱負〉

3年後には、本県でインターハイが開催されます。全国入賞を目標に掲げ、今まで以上に、周りの方々に協力



していただくことはもとより、選手自身も正しい努力を継続・発展させ、来年度以降も学業と部活動、双方の両立ができる選手の育成を目指していききたいと思います。

山梨県ソフトテニス連盟の推薦理由

日ごろから学業、部活動共に熱心に取り組み、文武の両立を実践している学校である。

ソフトテニスに取り組む姿勢が優れており、試合態度やマナーは他校の模範となっており、インターハイ団体8年連続出場により全国表彰されている。インターハイ個人入賞・関東大会団体準優勝などの実績がある。

令和5年度

支部功労者・優良団体

紹介

Vol.16

高知県

支部功労者 小笠原 豊 氏

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者という栄誉を賜りましてありがとうございます。
関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。

とりたてて実績のない私ですが、ソフトテニスに関する様々な機会を
与えてくださったおかげで、多くの貴重な経験と大切な方々との繋がりを
得ることができました。本当に感謝しております。

〈今後の抱負〉

これからも、ソフトテニスを通じて子どもたちの成長を支援すること
で、微力ながら高知県のソフトテニスの発展にお役に立てればと考えて
います。皆様、今後ともよろしくお願いいたします。



高知県ソフトテニス連盟の推薦理由

小笠原氏は平成14年高知国体少年女子チームの監督として手腕を振るい、現在も県立高校の教員でソフトテニス部の顧問として、精力的に日々部活指導を行っている。

高体連ソフトテニス専門部の委員として、高校生の大会運営はもとより、強化・育成に尽力しているとともに、高知県ソフトテニス連盟の競技者育成プログラム事務局を担当し、STEP2・4の強化事業の活動に多大な貢献をしてくれている人物である。

〈受賞の感想〉

この度は、支部功労者として選任され、心より感謝申し上げます。

この評価は、私の個人的な取り組みの証であるだけでなく、私達チーム全体のソフトテニスに対する楽しい雰囲気づくりやサポートの反映と思います。チーム名：TNT.C『T（楽しく）N（仲良く）T（テニスをする）C（クラブ）』の基本理念を大切にして、今後も活動していきたいと思っています。

〈今後の抱負〉

社会人や学生等、休日にソフトテニスをしたい、参加してテニスを楽しみたい、そういった気持ちを最優先に考えて行動し今後も活動していきたい。

また、健康第一でケガには十分注意し、生涯スポーツとしてソフトテニスを末永くみんなで楽しみたいと思います。



高知県ソフトテニス連盟の推薦理由

前身の四電クラブ所属より中心的に活動しており、平成23年より四電所属会社の枠を開放し、老若男女を問わず自由に練習できる体制を構築。県外よりの転勤者やクラブに所属できない若者などを受け皿とするなど日連、県連が推進する「愛好者増加対策」に大いに貢献。連絡体制を整え練習日程、大会参加のまとめなど中心的な役割を果たしている。

県連主催事業には、積極的に参加。生涯スポーツ委員としても活躍している。

優良団体

高知県立岡豊高等学校ソフトテニス部

〈受賞の感想〉

この度、(公財)日本ソフトテニス連盟の優良団体という名誉ある賞をいただき誠にありがとうございます。本校のソフトテニス部の活動が成り立っているのは、高知県ソフトテニス連盟をはじめとした関係各位の皆様のご支援のおかげだと、深く感謝申し上げます。

これまで、元気よく岡豊らしいプレーをすることをモットーに活動を続けてきました。この表彰を機に、応援して下さっている方々に改めて感謝し、さらに日々の活動に励んでいきます。

〈今後の抱負〉

まだまだ発展途上の本校ソフトテニス部ですが、全国



上位進出を目指すとともに、ソフトテニス界の発展に尽力できるよう、日々の活動に努めていきたいと思っています。

また、部活動を通して人間的に成長することも目標の一つとして、高校卒業後もソフトテニスに携わる人材育成にも力を注いでいきたいです。

現状に満足することなく努力を重ね、競技力向上はもとより、各種大会運営にも協力していきながら、これからの高知県のソフトテニス界と、ソフトテニスというスポーツの発展に寄与していきたいと思っています。

高知県ソフトテニス連盟の推薦理由

本年度創立40周年を迎える岡豊高校であるが、日々熱心に練習に取り組んできた。その成果もあり、男女とも常に四国大会はもとより各種全国大会にも出場する選手を輩出している。

昨年度の高知県高等学校総合体育大会団体戦においても男子・女子ともに第3位に入賞し、男女アベックで四国大会への出場を果たしている。また、個人戦においては女子個人戦で優勝し、同ペアが全国高等学校総合体育大会においてもベスト64に進出する活躍を見せている。

公立校であるため、指導者の入れ替わりがあるなど、決して恵まれた環境下とは言えないが、継続した活動と成果は称賛に値し、各世代の生徒が絶え間なくソフトテニスに情熱を傾けてきた結果である。また、国体四国ブロックでの補助員参加など、高知県の各種大会運営にも貢献し、ソフトテニスを支える団体として、今後の活動にも期待ができる。

北海道

●第21回北海道秋季小学生ソフトテニス選手権大会

兼第24回全国小学生ソフトテニス大会予選

10月13日 苫小牧市緑ヶ丘庭球場

【5年生男子ダブルス】16ペア

- 1位：林 武・野呂田 慎(岩見沢少年団)
2位：南 敦翔・庭山 武秋(名寄ピヤシリ・太平南同好会)
3位：橘 遼太郎・池田 敬太郎(本郷少年団・静内少年団)
4位：池田 優心・坂本 響平(岩見沢少年団)

【5年生女子ダブルス】18ペア

- 1位：石谷 莉奈・山田 優衣(白老町少年団・寿都少年団)
2位：菊地 柊花・荘司 ひび乃(釧路リバティー・太平南同好会)
3位：吉野 香音・野月 望愛(美幌少年団・本郷少年団)
4位：佐藤 茜・稲場 絢風(比布町少年団)

【4年生以下男子ダブルス】15ペア

- 1位：村上 瑛太・安藤 魁人(比布町年団)
2位：松田 翔太・藤田 悠生(旭川ジュニア・苫小牧西 Jr.)
3位：太田 陽也・工藤 晴太(北広島市スポーツ少年団)
4位：藤原 結斗・小金 煌翔(名寄ピヤシリ少年団・きたの少年団)

【4年生以下女子ダブルス】24ペア

- 1位：石澤 奏奈・近田 紫万(寿都少年団)
2位：木村 彩音・酒井 美夕菜(野幌少年団)
3位：荻原 千英・高田 怜嶺愛(札幌西野年団・静内少年団)
4位：鳩澤 日向乃・大泉 花実(比布町少年団)

関東

茨城 栃木 群馬 埼玉
千葉 東京 神奈川 山梨

茨城県

●令和6年度 第18回 スポーツ少年団関東小学生ソフトテニス交流大会

9月22日 磯原地区公園テニスコート

【高学年男子】

- 1位：山田 悠誠・宇津木 啓十(神奈川. 横須賀Dream)
2位：宮前 陽彩・井上 魁(埼玉. 秩父 Jr.)
3位：相馬 遥介・川上 結一朗(栃木. 大田原)
3位：高井 柊哉・鈴木 瑛人(千葉. 船橋・南房総)

【高学年女子】

- 1位：斉藤 凜鈴・加藤 叶琉(茨城. 豊浦)
2位：加藤 純奈・石田 菜々子(埼玉. わかくさ)
3位：檜山 花枝良・林 愛姫(群馬. 前橋 JTC・川場村 STC)
3位：山本 結愛・夏林 知央(埼玉. わかくさ)

【低学年男子】

- 1位：安田 陽翔・新井 結翔(群馬. 前橋 JTC・あかぼり)
2位：浦山 翼・上野 暉介(神奈川. 横須賀Dream)
3位：有村 颯汰郎・長谷川 大雅(千葉. かずさスマイリーズ)
3位：中野 零空・川端 一誠(群馬. 甘楽・伊勢崎フレンズ)

【低学年女子】

- 1位：河本 しずく・木村 望夢(栃木. 今市)
2位：中嶋 すみれ・小林 莉那(群馬. スマイリー)
3位：齊藤 結衣・齊藤 芽衣(茨城. 下妻 JST)

3位：笹森 衣吹・佐藤 ひまり(栃木. BC ファイターズ)

●令和6年度ソフトテニス愛好者大会

10月6日 水戸市総合運動公園テニスコート

【男子1位トーナメント】

- 1位：椿 敬士郎・三村 悠大(水戸葵陵高) *日没時間切れ
1位：三木 貴博・渡邊 翼(常北クラブ)
3位：鈴木 健斗・本間 悠人(日立水戸)
3位：岡崎 雄介・高橋 俊介(水戸白友会・茨城県庁)

【男子2位トーナメント】

- 1位：五十嵐 祐樹・諸川 優希(友部クラブ) *日没時間切れ
1位：渡辺 正大・小野瀬 聡(ファイヤークラブ)
3位：仲田 永遠・関田 修士(ファイヤークラブ)
3位：飯塚 雄正・土川 幹太(アキラ会)

【男子3位・4位トーナメント】

- 1位：岸本 輝・牧野 暖生(緑岡高)
2位：細貝 煌真・西村 健(水戸葵陵高)
3位：小島 大輝・高澤 広季(水戸葵陵高)
3位：藤枝 結斗・藤枝 明希(内原中)

【女子1位トーナメント】

- 1位：緑川 あい・緑川 まい(水戸女子高)
2位：藤田 絢花・橋本 もも(水戸女子高)
3位：大図 果凜・嶋田 葵(常磐大高)
3位：小椋 彩加・伊藤 心愛(常磐大高)

【女子2位トーナメント】

- 1位：石崎 杏奈・石崎 綾奈(ISSA)
2位：工藤 暖華・尾崎 稟心(水戸女子高)
3位：高山 陽由・大圖 祐奈(水戸桜ノ牧高)
3位：大場 翔未・米川 瑠依(水戸第三高)

【女子3位・4位トーナメント】

- 1位：市毛 芽衣・中橋 桜咲(常磐大高)
2位：稲川 唯花・中嶋 彩夏(那珂四中)
3位：庄司 百華・碓井 紗世(勝田三中)
3位：小坪 つばさ・斉藤 結花(瓜連中)

【シニア】

- 1位：卜部 弘次・川和田 久志(白球会・水戸クラブ)
2位：上田 久雄・堂前 和彦(勝田クラブ・水戸白友会)
3位：五月女 明美・西野 徹(水戸千波クラブ・白球会)

千葉県

●第30回関東レディースソフトテニス千葉県予選大会

9月5日 フクダ電子ヒルスコート

【すみれ・ばら】

- 1位：小島 喜美・武津岡 亜紗子(北柏 LTC・沼南風早)

【ゆり】9ペア

▽決勝

- 安藤 ゆかり・茂木 美智 ④-2 本間 貴子・大矢 順子
(ときわ平・八千代 STC) (八街・明日香)

【きく】6ペア

▽決勝

- 加藤 一恵・三上 優子 ④-1 小杉 由香・柳田 嘉美
(流山ママ) (栗ヶ沢レディース)

【ふじA】11ペア

▽準決勝

岸本 菜摘・ハントバーグ 佳奈 ④ー3 伊坂 由美子・山下 幸
(沼南風早) (若宮・ふたば)
▽決勝
岸本 菜摘・ハントバーグ 佳奈 ④ー2 永田 麻里恵・林 遥奈
(沼南風早)

【ふじB】11ペア

1位：前田 とし子・飯塚 洋子(さつき・八街)
2位：狩野 郁子・安井 幸枝(ふたば・花見川)
3位：竹之内 恵子・長塚 きみ子(船橋高根台・茂原)



富山県

●第22回 富山県小学生秋季ソフトテニス大会

9月21日 岩瀬スポーツ公園テニスコート

【6年生男子ダブルス】

1位：飯田 創太・高松 紘太(庄川)
2位：河崎 泰我・村中 七星(入善)
3位：堀川 莉玖・山口 蒼太(射水)
3位：大江 瑞月・田中 哲平(木津)

【6年生女子ダブルス】

1位：菊本 実穂・布村 結望(射水)
2位：高田 心愛・中本 蒼来(おやべ・入善)
3位：山本 望結・小堀 陽菜(氷見)
3位：大伴 星奈・齋藤 由芽(庄川)

【5年生男子ダブルス】

1位：原 慧汰・田中 俊輝(ふれあい)
2位：上田 雄大・大倉 三智(滑川)
3位：油瀬 陽真・油瀬 優真(黒部)
3位：金子 怜央・九澤 洸太(砺波)

【5年生女子ダブルス】

1位：八田 彩寧・山作 彩寧(砺波)
2位：北守 結萌乃・野寺 菜那(大谷)
3位：山本 莉衣菜・菊本 悠希(射水)
3位：西村 藍・柏川 楓奈(福野)

【4年生以下男子ダブルス】

1位：高松 稜・高桑 結大(庄川)
2位：山本 瑛仁・上坂 虎太郎(滑川・氷見)
3位：板倉 輝・佐伯 駿(射水)
3位：飯田 陽太・源田 睦(庄川)

【4年生以下女子ダブルス】

1位：小堀 紗蘭・寺島 芽生(氷見・砺波)
2位：高田 月愛・瀧田 瑠花(おやべ)
3位：加藤 凜音・山田 愛音(ふれあい)
3位：吉森 陽・新川 芽依(庄川)

●第17回富山県小学生フレンドシップ大会

9月28日 岩瀬スポーツ公園テニスコート

【スーパーチャンピオン高学年男子】

1位：堀川 莉玖・山口 蒼太(射水)
2位：稲場 智成・石村 夏輝(城端)
3位：金子 怜央・九澤 洸太(砺波)

3位：鈴木 幹太・上田 愛翔(城端)

【チャレンジチャンピオン高学年男子】

1位：小倉 一晃・田中 雄成(高岡)
2位：高宮 綾佑・細江 孝輔(高岡)
3位：井上 皓稀・山田 京誠(砺波・氷見)
3位：松原 零・村田 柊介(ふれあい)

【スーパーチャンピオン高学年女子】

1位：竹内 愛夏・板倉 虹夏(射水)
2位：畠山 愛生・中島 紘華(高岡)
3位：松長 楓・勇崎 志歩(城端)
3位：竹部 このみ・品川 心奈(庄川)

【チャレンジチャンピオン高学年女子】

1位：寶住 環奈・吉田 ゆう(高岡)
2位：河合 円・岩崎 愛美(福野・高岡)
3位：木津 結菜・山瀬 夏海(城端)
3位：小松 唯花・野手 彩葉(大谷)

【スーパーチャンピオン4年生以下男子】

1位：坂本 航大・大蔵 悠聖(砺波)
2位：山本 瑛仁・上坂 虎太郎(滑川・氷見)
3位：大石 莉久・小堀 蒼生(氷見)
3位：稲場 泰智・山口 輝明(城端)

【チャレンジチャンピオン4年生以下男子】

1位：飯田 陽太・中川 結心(庄川)
2位：九澤 佳叶・桑江 湊大(砺波)
3位：本田 晃雅・松本 琉良(ふれあい)
3位：桑江 七聖 OP(砺波)

【スーパーチャンピオン4年生以下女子】

1位：寺島 百々・田村 葉月(城端)
2位：寺島 叶乃・石川 葵(城端)
3位：吉森 陽・新川 芽依(庄川)
3位：高田 月愛・瀧田 瑠花(おやべ)

【チャレンジチャンピオン4年生以下女子】

1位：筒井 心美・中村 月乃(おやべ)
2位：島田 莉愛・伏木 鈴華(砺波)
3位：笹木 杏桃・米林 湊心(砺波)
3位：五十嶋 百杏・大蔵 悠央(入善・砺波)

●KENKO CUP 第23回 全国ジュニアソフトテニス大会 富山県予選

10月6日 城南テニスコート

【男子団体戦】

1位：庄川ソフトテニススポーツ少年団
2位：ふれあいソフトテニスクラブ、滑川ジュニアソフトテニスクラブ、入善EASTクラブスポーツ少年団(混成チーム)
3位：城端ソフトテニススポーツ少年団
4位：WING射水スポーツ少年団

【女子団体戦】

1位：WING射水スポーツ少年団
2位：庄川ソフトテニススポーツ少年団
3位：ふれあいソフトテニスクラブ
3位：高岡ソフトテニス少年団

中国

鳥取 島根 岡山
広島 山口



岡山県

●岡山県シングルスソフトテニス選手権大会

10月6日 備前テニスセンター

【男子】

- 1位：石井 佑一 (ENEOS)
2位：青木 晴弥 (岡山理科大学附属高校)
3位：大鳥 琉稀 (岡山理科大学附属高校)
3位：石灘 蒼瑛 (岡山理科大学附属高校)

【女子】

- 1位：近坂 優衣 (就実高校)
2位：足利 茉奈 (就実高校)
3位：岡野 巴咲 (就実高校)
3位：内藤 愛莉 (就実高校)

●岡山県知事杯争奪加盟団体クラス別対抗戦

10月20日 県総合グラウンド

【一般】

- 1位：クラレ岡山チーム
2位：Nakao Berger チーム
3位：岡山大学Aチーム
3位：三井E & S チーム

【小学生】

- 1位：ももっち岡山Aチーム
2位：ももっち岡山Bチーム
3位：玉野市ジュニアAチーム
3位：玉野市ジュニアBチーム

四国

徳島 香川
愛媛 高知



徳島県

●県中学校新人大会

9月14日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子個人】193ペア

▽準決勝

- 三浦・杉野 ④－R 岡田・近藤
(市場) (市場)
加藤・細川 ④－2 藤本・多田
(阿波) (市場)

▽決勝

- 三浦・杉野 ④－1 加藤・細川

【女子個人】221ペア

▽準決勝

- 角田・山添 ④－2 近藤・宮地
(市場) (市場)
宇都宮・國金 ④－3 澤田・湯佐
(阿波) (市場)

▽決勝

角田・山添 ④－1 宇都宮・國金

●秋季四国学生選手権大会

9月28－29日 むつみセンターコート

【男子団体】21チーム

▽準決勝

- 松山大A ③－0 四国大B
松山大B ③－1 四国大A

▽決勝

- 松山大A ③－1 松山大B

【女子団体】12チーム

▽準決勝

- 四国大A ②－0 四国大C
四国大B ②－1 四国大D

▽決勝

- 四国大A ②－0 四国大B

【男子個人】61ペア

▽準決勝

- 川神・竹之内 ⑤－2 岡原・工藤
(松山大) (四国大)
北岡・工藤 ⑤－4 高本・段原
(四国大) (高工大)

▽決勝

- 川神・竹之内 ⑤－3 北岡・古市

【女子個人】25ペア

▽準決勝

- 久留・谷 ⑤－1 北村・杉本
(四国大) (四国大)
岡田・逸見 ⑤－3 長谷・大門
(四国大) (四国大)

▽決勝

- 久留・谷 ⑤－2 岡田・逸見

●秋季クラブ対抗戦大会

9月29日 大神子病院しあわせの里テニスセンター

【男子1部A】16チーム

▽準決勝

- うずしおクラブA ②－1 鷲敷連合A
大神子病院 ②－0 美馬市体協A

▽決勝

- うずしおクラブA ②－1 大神子病院

【男子1部B】15チーム

▽準決勝

- スマッシュ池田B ②－0 徳島科技高校B
つるぎ高校A ②－1 北島クラブ

▽決勝

- スマッシュ池田B ②－0 つるぎ高校A

【女子1部】9チーム

▽1回戦

- 脇町高校B ②－0 阿波中学校

▽決勝

- 脇町高校A ②－0 脇町高校B

【男女2部A級】10チーム

▽準決勝

オレンジクラブ A ③-0 Blonsson
美馬市体協 A ③-0 阿南クラブ
▽決勝
オレンジクラブ A ②-1 美馬市体協 A
【男女2部B級】10チーム
▽準決勝
新風会 ②-0 阿南中学校
那賀川Forty B ②-0 チームMINT Boy
▽決勝
新風会 ②-0 那賀川Forty B

愛媛県

●令和6年度 愛媛県小学生5年生以下大会 10月12日 今治市営スポーツパークテニスコート

【男子】20ペア
▽1位・2位決定戦
松本・溝畑 ③-1 栗原・久原
(北伊予) (北伊予)
▽3位・4位決定戦
田中・村上 ③-1 野間・山本
(風早・吹揚) (吹揚・玉川)
【女子】26ペア
▽1位・2位決定戦
山本・井出 ③-2 重松・山口
(玉川・吹揚) (松山・北伊予)
▽3位・4位決定戦
加納・曾我部③-2 岡田・余吾
(吹揚) (東予)

●令和6年度 愛媛県県下団体対抗戦大会 10月13日 松山中央公園テニスコート

【一般男子A】6チーム
▽決勝
愛媛にぎたつクラブ A ②-0 スマッシュセツヤスクラブ B
【一般男子B】21チーム
▽準決勝
新居浜市STA A ②-0 堀之内クラブ
TEIJIN ②-0 新居浜市STA B
▽決勝
新居浜市STA A ②-1 TEIJIN
【小学生の部】22チーム
▽準決勝
東予ジュニア A ②-0 北伊予STS B
吹揚クラブ A ②-0 松山ジュニア A
▽決勝
東予ジュニア A ②-0 吹揚クラブ A

高知県

●アカエム杯 高知県ソフトテニス大会 9月15日 高知市東部総合運動場テニスコート

【一般男子】58ペア
▽準決勝
藤村 拓弥・田村 和弥 ④-1 井垣 和音・河人 旦
(波多クラブ) (波多クラブ)

中山 大翼・東 侑希 ④-1 濱田 稜平・大久保 康平
(四万十黒尊クラブ・波多クラブ) (南OB・TNT.C)
▽決勝
藤村 拓弥・田村 和弥 ④-3 中山 大翼・東 侑希
【一般女子】41ペア
▽準決勝
明神 未来・竹谷 渚 ④-1 野並 みち子・坂吉 美穂
(TNT.C) (朝倉STクラブ・TNT.C)
石川 桜楽・高橋 美結 ④-3 野津 乙笑・坂吉 愛美
(TNT.C・明德義塾高校) (高知大学・朝倉中学校)
▽決勝
明神 未来・竹谷 渚 ④-3 石川 桜楽・高橋 美結
【45男子】9ペア
▽決勝
田中 丞治・濱崎 正史 ④-2 小島 将一・山中 辰哉
(波多クラブ・横波クラブ) (小津クラブ・波多クラブ)
【シニア男子60】7ペア
▽決勝
太田 和久・山本 泉 ④-1 井門 省二・森下 真一郎
(四万十黒尊クラブ) (向陽クラブ・追手前クラブ)
【シニア男子70】3ペア
1位：高橋 努・澤田 茂隆 (TNT.C・森林管理局OB)
【45女子】5ペア
1位：宮本 真紀・尾崎 美智子 (小津クラブ)
2位：川西 佳奈・西村 文
(ファミリークラブ江陽・土佐レディース)
【シニア女子60】3ペア
1位：林 孝子・岩原 尚子 (TNT.C・あけぼのクラブ)
【女子2部】4ペア
1位：瀬戸 七巴・坂吉 彩美 (土佐女子中学校)
●第43回濱川杯 高知県ソフトテニス選手権大会
10月6日 高知市東部総合運動場テニスコート
【一般男子】53ペア
▽準決勝
池畠 優良・西山 友晴 ④-2 赤松 成・榎 竜太郎
(明德義塾高校) (高知工科大学)
三田 勇人・池田 陸人 ④-1 福見 優心・岡 悠太
(明德義塾高校) (明德義塾高校)
▽決勝
池畠 優良・西山 友晴 ④-3 三田 勇人・池田
【一般女子】22ペア
▽準決勝
明神 未来・竹谷 渚 ④-1 影山 星七・坂本 春菜
(TNT.C) (高知工科大学・高知大学)
岡崎 あゆみ・高橋 美結 ④-2 佐藤 由希菜・上田 椿
(高知STA・明德義塾高校) (明德義塾高校)
▽決勝
明神 未来・竹谷 渚 ④-2 岡崎 あゆみ・高橋 美結
【45男子】7ペア
▽決勝
吉永 佳永・岡崎 智正 ④-1 田中 丞治・濱崎 正史
(さえんぱ吾平クラブ) (波多クラブ・横波クラブ)

【シニア男子60】5ペア

1位：太田 和久・山本 泉（四万十黒尊クラブ）
2位：井門 省二・森下 真一郎（向陽クラブ・追手前クラブ）

【シニア男子70】3ペア

1位：高橋 努・澤田 茂隆（TNT.C・森林管理局OB）

【45女子】5ペア

1位：筒井 千誉・生田 みどり（追手前クラブ）
2位：山下 由香・枝常 聡子（土佐レディース）

【シニア女子60】3ペア

1位：松田 喜美子・浅野 しのぶ
（土佐レディース・朝倉STクラブ）

●第9回 ITO CUP 高知オープン ソフトテニス大会

10月20日 高知市東部総合運動場テニスコート

【男子1部】45ペア

▽準決勝

藤村 拓弥・田村 和弥 ④-1 白川 太喜・保科 遥希
（波多クラブ）（高知工科大学）
中山 大翼・東 侑希 ④-1 赤松 成・榎 竜太郎
（四万十黒尊クラブ・波多クラブ）（高知工科大学）

▽決勝

藤村 拓弥・田村 和弥 ④-1 中山 大翼・東 侑希

【女子1部】18ペア

▽準決勝

明神 未来・竹谷 渚 ④-2 西村 世汝・田淵 ひなた
（TNT.C）（S×CREW）
石川 桜楽・大北 いつき ④-1 影山 星七・坂吉 愛美
（TNT.C）（高知工科大学・朝倉中学校）

▽決勝

明神 未来・竹谷 渚 ④-0 石川 桜楽・大北 いつき

【男子2部】13ペア

▽準決勝

小島 将一・生田 悟士 ④-1 井垣 真也・山中 辰哉
（小津クラブ・高知教員クラブ）（波多クラブ）
中村 真宏・藤戸 良将 ④-1 田中 丞治・濱崎 正史
（小津クラブ）（波多クラブ・横波クラブ）

▽決勝

小島 将一・生田 悟士 ④-1 中村 真宏・藤戸 良将

【女子2部】5ペア

1位：中川 泰子・影山 昌美
（あけぼのクラブ・中村ソフトテニスクラブ）
2位：宮本 真紀・枝常 聡子（小津クラブ・土佐レディース）

【男子3部】24ペア

▽準決勝

竹内 友克・高瀬 秋夫 ④-3 岡本 優・尾崎 孝仁
（ファミリークラブ江陽）（あけぼのクラブ）
西森 達希・西森 裕悟 ④-2 井門 省二・溝渕 健一郎
（黒潮ジュニア）（向陽クラブ）

▽決勝

竹内 友克・高瀬 秋夫 ④-1 西森 達希・西森 裕悟

【女子3部】20ペア

▽準決勝

若林 卯理・野中 晴子 ④-1 瀬戸 七巴・坂吉 彩美
（須崎ジュニア・江陽ジュニア）（土佐女子中学校）

小松 環水・岡崎 心美 ④-3 上田 姫奈・前野 杏子
（潮江中学校）（春野中学校）

▽決勝

若林 卯理・野中 晴子 ④-0 小松 環水・岡崎 心美

【男子4部】18ペア

▽準決勝

田野 聖直・田野 成都 ④-1 鍋島 正真・野村 飛向
（大用ジュニア）（朝倉ソフトテニススポーツ少年団）
安芸 心之友・坂吉 優和 ④-2 日浦 修一・松本 繁利
（香南ジュニア・）（土佐山田テニスクラブ・
横内ジュニア）ファミリークラブ江陽）

▽決勝

田野 聖直・田野 成都 ④-2 安芸 心之友・坂吉 優和

【女子4部】20ペア

▽準決勝

菜虫 結衣・弘瀬 千奈弥 ④-0 中野 芽衣・山下 佳桃
（大用ジュニア・東中筋ジュニア）（土佐女子中学校）
小野 美怜・白井 沙那 ④-2 恒石 真穂・安芸 紗恋
（大用ジュニア）（香南ジュニア）

▽決勝

菜虫 結衣・弘瀬 千奈弥 ④-0 小野 美怜・白井 沙那

●ナガセケンコー杯高知県小学生ソフトテニス選手権大会

11月3日 土佐西南大規模公園テニスコート

【男子1部】10ペア

▽準決勝

西森 達希・藤戸 尊 ④-0 谷本 翔央・西森 裕悟
（黒潮 Jr）（黒潮 Jr）
竹本 和史・宮川 奏来人 ④-2 野村飛向・石川 輪
（東中筋 Jr）（朝倉スポ少・東中筋 Jr）

▽決勝

西森 達希・藤戸 尊 ④-2 竹本 和史・宮川 奏来人

【男子2部】4ペア

1位：谷脇 日々登・三宮 涼平（横内 Jr）

【女子1部】14ペア

▽準決勝

若林 卯理・野中 晴子 ④-1 田淵 あさひ・弘瀬 千奈弥
（須崎 Jr・江陽 Jr）（東中筋 Jr）
菜虫 結衣・白井 沙那 ④-2 徳岡 海音・瀧本 彩夏
（大用 Jr）（横内 Jr）

▽決勝

若林 卯理・野中 晴子 ④-3 菜虫 結衣・白井 沙那



理事会・専門委員会報告

11月27日(水) 運動部活動地域移行推進委員会 (リモート)

12月7日(土) 運営本部会議 (リモート)

12月1日(日) 会員登録に関する連絡会議 (リモート)

12月8日(日) 令和6年度 第5回 理事会 (リモート)

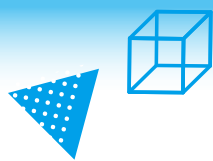
12月4日(水) 等級制度部会 (リモート)

12月10日(火) 倫理・コンプライアンス委員会 (リモート)

12月6日(金) 機関誌部会 (リモート)

12月19日(木) 運営本部会議 (リモート)

※この情報は11月30日現在のもので、12月以降は変更になる場合があります。



日本ソフトテニス連盟 設立100周年記念

シンボルマーク募集!

皆さん、今年は、日本ソフトテニス連盟設立100周年の年という事をご存知ですか。

この節目の100周年を祝して、日本ソフトテニス連盟では、来年末まで使用するシンボルマークを広く募集いたします。ソフトテニス愛好者はもちろん、いままで関わってきたことがないけれど是非参加してみたいという方、未発表の作品であればどなたでも応募できます。100周年を飾るシンボルマーク、是非考えてみてください! 詳細は以下の通りです。

1. 応募要項

- ① 応募期間 2024年11月5日～同年12月31日まで。
- ② 必要事項 応募者の氏名、年齢、連絡先(メールおよび電話番号)、作品に込めた思いと共にメールにて100周年専用アドレスへ、応募ください。
100周年専用アドレスはこちらです ⇒ jsta-100@jsta.or.jp
- ③ 提出形式 作品はカラーで作成し、JPG、PDFなどで提出してください。手書きも可能です
- ④ その他 作品は未発表のものに限ります。また、選ばれた作品は、使用に値する仕様かを確認し、使用するための調整が必要な場合は、微修正を施します。

2. 賞と選考

賞品：最優秀賞 1名、優秀賞 3名

選考スケジュール：応募期間終了後2025年1月15日頃までに審査員によって選定します。
2月より実際に使用する予定です。

3. その他の注意点

- ・著作権：応募作品の著作権はすべて日本ソフトテニス連盟に帰属します。
- ・問い合わせ先：事務局にメールにてお問い合わせください。



すべての スポーツに エールを

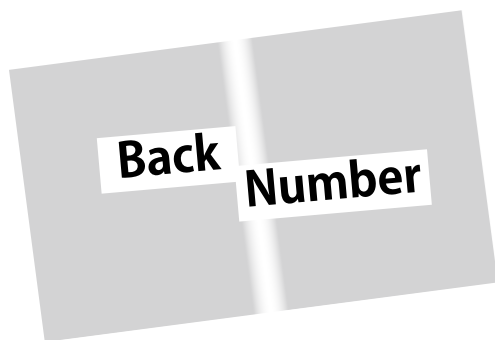
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2023年12月号

【表紙写真】

昨年11月中旬に東京・有明テニスの森公園で開催された「第78回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会」。写真は女子で優勝を飾った第3シードの志牟田・根岸ペア（東芝姫路）
(写真提供：ベースボール・マガジン社)

【本誌内容】

第78回 天皇賜杯・皇后賜杯 全日本ソフトテニス選手権大会／第19回アジア競技大会を振り返って／令和5年度 第1回 ソフトテニスSTリーグⅡ／第30回 全日本クラブソフトテニス選手権大会／ねんりんピック 愛顔（えがお）のえひめ2023ソフトテニス交流大会／第24回 全国市町村職員ソフトテニス大会／地区大会・地方大会／支部功労者優良団体紹介 愛知県、高知県、大分県／支部ニュース／理事会・専門委員会報告／次号予告／令和5年（2023年）度 大会日程及び開催地一覧



Soft Tennis

1月号

次号予告

HPは

www.jsta.or.jp

メールアドレスは

info@jsta.or.jp

第2回 STリーグ

第19回 ジュニアジャパンカップ

（競技者育成プログラムStep4）

1月号は、「日本リーグ」から「STリーグ」に昨年から名称が変わった「第2回 STリーグ（愛知県豊田市で開催）」と、ジュニアのトップ選手が一堂に会して戦い、かつ日本トップの指導者から指導を受けられる「ジュニアジャパンカップ（競技者育成プログラムStep4）（宮崎県宮崎市で開催）」を中心に掲載します。お楽しみに！

広告募集中！

毎月30～80万の
アクセスがある
ホームページです

日本ソフトテニス連盟ホームページ内
機関誌「ソフトテニス」に
広告を掲載してみませんか？

お問合せはこちらまで： kikanshi@jsta.or.jp

2024年12月10日発行

ソフトテニス 第847号（2024年12月号）

発行人 安道 光二

発行所 （公財）日本ソフトテニス連盟

〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201

電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664

編集 澄田公哉事務所

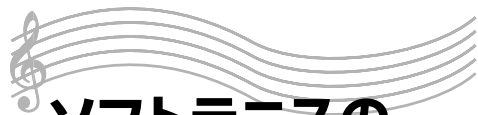
デザイン 明宏デザイン



2024年度(令和6年度) 大会日程及び開催地一覧

11月30日現在

	大会名	日程	開催地	次年度予定開催地
主催大会	第17回 世界選手権日本代表予選会	2024年 4月27日(土)～2024年 4月28日(日)	宮城県 仙台市	
	第31回 全日本シングルス選手権	2024年 5月18日(土)～2024年 5月19日(日)	福島県 会津若松市	宮崎県 宮崎市
	第5回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2024年 6月15日(土)～2024年 6月16日(日)	奈良県 明日香村	広島県 福山市 他
	男子69回 女子68回 全日本実業団選手権大会	2024年 7月26日(金)～2024年 7月28日(日)	滋賀県 長浜市	青森県 青森市
	第41回 全日本小学生選手権大会	2024年 8月 1日(木)～2024年 8月 4日(日)	岡山県 岡山市	茨城県 神栖市
	第52回 全日本社会人選手権大会	2024年 9月14日(土)～2024年 9月15日(日)	石川県 金沢市	北海道 東北
	第31回 ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2024年10月 5日(土)～2024年10月 6日(日)	広島県 広島市	広島県 広島市
	第28回 全日本シニア選手権大会	2024年10月12日(土)～2024年10月13日(日)	茨城県 水戸市・神栖市 北茨城市	兵庫県 神戸市 他 京都府 福知山市
	第2回 STリーグⅡ	2024年10月25日(金)～2024年10月27日(日)	京都府 福知山市	京都府 福知山市
	第31回 全日本クラブ選手権大会	2024年10月26日(土)～2024年10月27日(日)	千葉県 白子町	千葉県 白子町
	第79回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2024年11月 8日(金)～2024年11月10日(日)	東京都 江東区	東京都 江東区
	第2回 STリーグ	2024年12月12日(木)～2024年12月15日(日)	愛知県 豊田市	愛知県 豊田市
	STリーグ プレーオフ	2024年12月20日(金)～2024年12月22日(日)	広島県 福山市	広島県 福山市
	第70回 全日本インドア選手権大会	2025年 2月 2日(日)	大阪府 大阪市	大阪府 大阪市
共催大会	第53回 ハイスchoolジャパンカップ	2024年 6月20日(木)～2024年 6月23日(日)	北海道 札幌市	北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2024年 6月22日(土)～2024年 6月23日(日)	佐賀県 佐賀市 他	和歌山県 和歌山市 他
	第78回 西日本選手権大会	2024年 6月29日(土)～2024年 6月30日(日)	沖縄県 沖縄市	奈良県 明日香村
	第79回 東日本選手権大会	2024年 7月20日(土)～2024年 7月21日(日)	千葉県 白子町	
	全日本高校選手権大会(女子)	2024年 7月25日(木)～2024年 7月28日(日)	長崎県 長崎市	中国
	全日本高校選手権大会(男子)	2024年 7月29日(月)～2024年 8月 1日(木)	長崎県 長崎市	中国
	第51回 全日本レディース大会(個人戦)	2024年 8月 3日(土)～2024年 8月 4日(日)	長野県 長野市・松本市	三重県 四日市市 鈴鹿市 他
	第55回 全国中学校大会	2024年 8月19日(月)～2024年 8月21日(水)	石川県 能登町	熊本県 熊本市
	第46回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2024年 8月20日(火)～2024年 8月22日(木)	北海道 旭川市	福島県 会津若松市
	全日本学生選手権大会	2024年 9月10日(火)～2024年 9月16日(月)	沖縄県 沖縄市	
	第78回 国民スポーツ大会	2024年 9月20日(金)～2024年 9月24日(火)	佐賀県 唐津市	滋賀県 長浜市
	日本スポーツマスターズ2024	2024年 9月28日(土)～2024年 9月29日(日)	長崎県 諫早市	愛媛県 今治市
	第4回 全日本レディース決勝大会(シニアの部)	2024年10月 8日(火)～2024年10月 9日(水)	大阪府 大阪市	大阪府 大阪市
	第19回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラム Step4)	2024年11月22日(金)～2024年11月25日(月)	宮崎県 宮崎市	宮崎県 宮崎市
	第5回 平和カップひろしま国際大会	2025年 3月 8日(土)～2025年 3月 9日(日)	広島県 広島市	広島県 広島市
	第36回 都道府県対抗全日本中学生大会	2025年 3月26日(水)～2025年 3月28日(金)	三重県 伊勢市	三重県 伊勢市
	第50回 全日本高校選抜大会	2025年 3月28日(金)～2025年 3月30日(日)	和歌山県 和歌山市	愛知県 名古屋市
拠点	第24回 全国小学生大会	2025年 3月29日(土)～2025年 3月31日(月)	千葉県 白子町	千葉県 白子町
その他	第36回 ねんりんピック2024	2024年10月19日(土)～2024年10月22日(火)	鳥取県 米子市・北栄町 日野町	岐阜県
	第32回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2024年 8月25日(日)～2024年 8月31日(土)	韓国 聞慶市	中国
	第17回 世界選手権大会	2024年 9月 2日(月)～2024年 9月 9日(月)	韓国 安城市	



ソフトテニスの テーマソング

Winning Shot ～ウィニング ショット～ を広めよう！

ソフトテニス創始 120 周年および連盟創立 80 周年と
なった 2004 年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD
化も実現しました。タイトルは「Winning Shot ～ウィ
ニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽
やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／Twune 編曲／audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんでる 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどなくやささも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream！
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウィニングショット！

うまくいなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きっと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart！
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウィニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis！
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウィニングショット！

著作／財日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals

Winning Shot

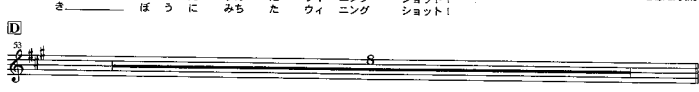
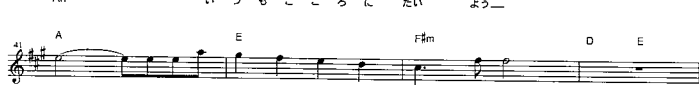
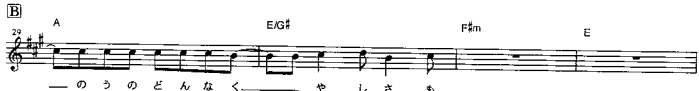
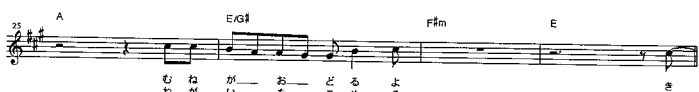
～ウィニング ショット～

作詞・作曲／Twune
編曲／audio-Librar

♩ = 144

Intro

[A]



環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに！



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee